

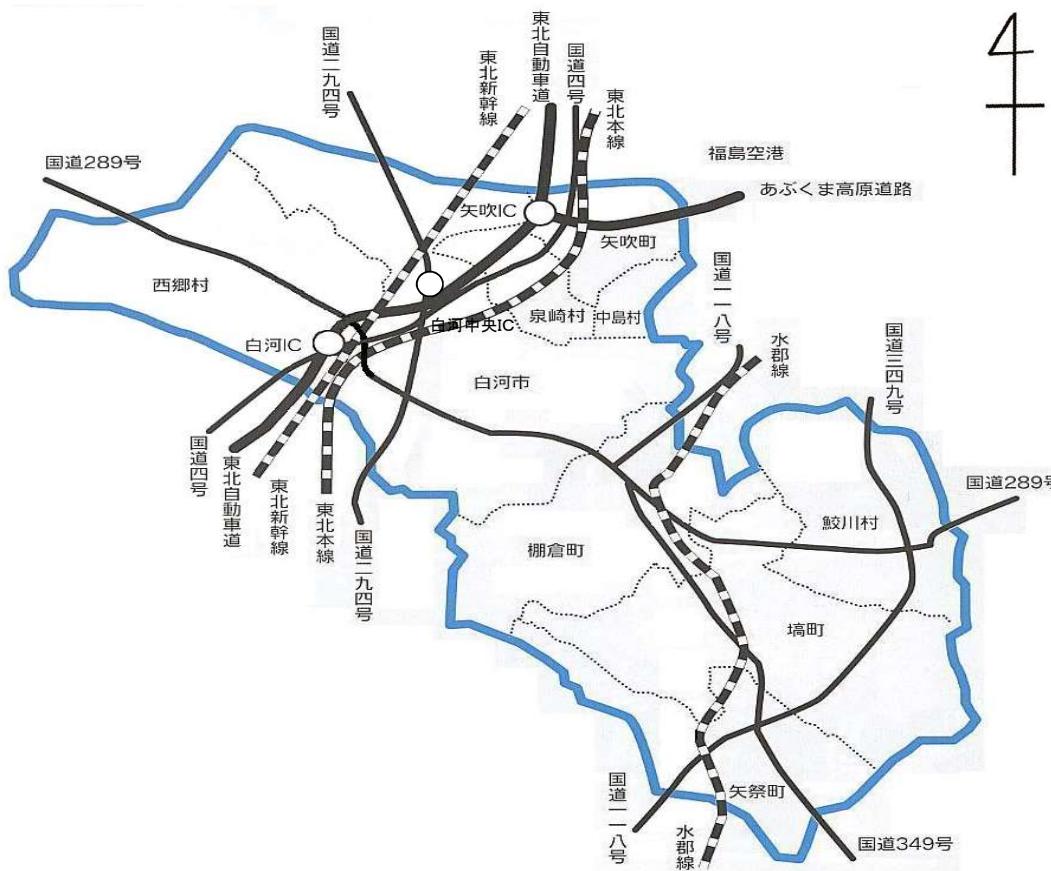
消防年報

平成30年版

白河地方広域市町村圏消防本部
(令和元年刊行)

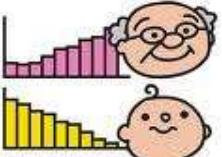
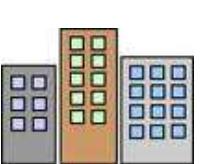
はしがき

この年報は、平成30年度における白河地方広域消防のあゆみを統計的に集録し、今後の参考に資するとともに、白河地方広域消防の実態を紹介することを目的として編集しました。



一 目 統 計

平成31年4月1日 現在

構成市町村	面積	人口	世帯数
1 市 4 町 4 村	1232.95 km ²	142,147 人	54,777 世帯
			
署所数	消防職員数	消防団員数	消防予算
本 部 3 署 8分署	197 人 (条例定数 199人)	3,470 人	2,167,970千円 (平成30年度)
			
火災	救急	救助	出火原因
75 件 (平成30年中)	5,961 件 (平成30年中)	84件 (平成30年中)	1位 たき火 2位 放火/放火の疑い 3位 電気機器
			 ※その他火災、調査中は除く。
消防水利	消防車両数	防火対象物	危険物施設数
公設消火栓 3,763 公設防火水槽 639 私設防火水槽 73	水槽付ポンプ車 17 救 急 車 12 そ の 他 23 計 52	特定防火対象物 1,478 件 非特定防火対象物 5,363 件	929 件
			

【目 次】

白河地方広域消防設立前の沿革(旧白河市消防署)	1	過去10年間の救急推移状況及び内訳	25
白河地方広域消防の沿革	2	救助事故種別活動推移状況	26
歴代消防長	9	傷病程度別状況	26
白河地方広域市町村圏整備組合役員・議会議員名簿	9	平成30年分月別救助活動状況	26
市町村別面積・世帯数・人口	10	主な救助活動の機械器具(救助隊保有数)	26
市町村別人口・世帯数・面積に対する消防力	10	【予 防】	27
【総 务】	11	防火対象物所属別現況	28
消防庁舎の現況	12	防火対象物等の査察(立入検査)所属別現況	29
平成30年度一般会計決算見込額及び 平成31年度予算額内訳(広域圏)	12	消防用設備等点検結果報告状況	30
白河地方広域市町村圏整備組合消防の組織	13	防火管理者選任等届出状況	31
消防職員の所属階級別配置状況	14	防火管理者講習会実施状況	32
消防職員の年齢階級別人員構成表	14	女性・少年・幼年消防クラブの状況	32
消防職員の勤続年数階級別人員構成表	14	月別・工事種別建築同意処理状況	33
広域消防力分布図	15	所属別・工事種別建築同意処理状況	33
【警 防】	16	用途別・工事種別建築同意処理状況	34
消防相互応援協定締結状況	17	火災予防条例等に基づく届出状況	35
高速道路救急担当区間表	17	危険物製造所等現況	36
市町村別火災発生状況	18	危険物施設数	36
市町村別・月別火災発生状況	18	数量別危険物製造所等現況	36
市町村別火災原因状況	18	容量別屋外貯蔵タンク現況	37
気象別出火件数状況(湿度)	19	危険物製造所等の立入検査実施状況(延回数)	37
気象別出火件数状況(風速)	19	危険物製造所等の申請・届出処理件数状況	38
覚知別火災発生状況	19	少量危険物等施設現況	38
曜日別火災発生状況	19	【指 令】	39
過去6年間の火災発生状況	20	高機能消防指令センターシステム系統図	40
消防水利の状況	20	災害通報取扱状況	41
時間別火災発生状況	20	119番専用電話着信状況	41
署・分署別救急出動状況	21	災害通報取扱件状況比較(過去5年)	42
月別救急出動状況	22	119番専用電話着信件数比較(過去5年)	42
市町村別救急出動状況比較	22	【消防団関係】	43
事故種別・搬送人員の傷病程度調べ	23	福島県消防協会白河支部関係	44
収容所要時間調べ	23	消防団の概要	44
曜日別救急出動件数調べ	23	消防団員の年報酬額状況	44
救急隊が行った応急処置	24	消防団員の年齢状況	45
事故種別・医療機関別・搬送人員調べ	25	消防団員の勤続年数状況	45

白河地方広域消防設立前の沿革(旧白河市消防署)

昭和24年	7月 9日	消防組織法（昭和22年法律第226号）が昭和22年12月23日公布され、附則で公布の日から起算して60日を経過した日、昭和24年8月3日から施行することにより、これを受けて自治体消防署設置について打ち合わせ会議を開催（市消防団本部に於いて）出席者 県地方課、白河市（助役、総務課長、会計課長、消防担当者、市議会議員、消防団長、消防団常備部長）
	7月 13日	自治体消防署、消防吏員任用試験要領の告示。
	7月 14日	第2回自治体消防設置に関する協議会を消防団本部に於いて開催。 準備委員出席者 白河市役所（市長、助役、総務課長、会計課長）市議会議員、消防団（団長、副団長、常備部正副部長、团庶務部長）
	7月 25日	消防吏員任用試験実施。
	7月 27日	消防吏員任用試験合格者発表される。16名
	7月 30日	消防吏員合格者全員召集し、任用服務関係等の諸説明を行う。
	8月 1日	白河市消防本部（署）開庁。署長外17名任命。白河市役所分庁舎（白河市中町36）に事務所及び機械（市消防団ポンプ車1台借用）を配置し、業務を開始した。
	4月 12日	トヨタ昭和24年型、普通消防ポンプ車自動車購入配備。1台
昭和25年	5月 21日	消防吏員4名増員、22名となる。（各班10名）
	10月 26日	第5回県下消防署長会議を白河市にて開催。
昭和26年	1月 14日	トヨタ昭和26年型、水槽付き消防ポンプ車自動車購入配備。消防吏員3名増員、25名となる。
昭和27年	10月 13日	消火栓1期工事79基完了。（地下式落差水源により、平均圧力2kg/c m ² ～4kg/c m ² ）
昭和28年	7月 14日	鉄骨4本組立望楼完成、地上18m、工事費22万円。
昭和29年	3月 15日	消防用中短波陸上無線電話機設置、開局。（固定局1 移動局1）
昭和32年	2月 20日	危険物火災消火用として45kg台車付き、16kg背負式、8kg携帯式消火器各1基を購入、消防ポンプ自動車に搭載する。
	8月 1日	正午時報の望楼サイレンはオルゴール時報に改め吹鳴時間は、6時、12時、17時とした。
昭和33年	1月 20日	トヨタ昭和33年型消防ポンプ自動車購入配備し、従来の2号車は、整備の上、市消防団19分団小田川に配置替えとなる。
	4月 20日	第11回県下消防大会が白河市で開催される。（国消本部長、県知事等の来賓1000余名出席）
	6月 9日	白河市危険物安全協会創立総会。会員88名
	7月 25日	第1回、白河市危険物取扱主任者試験施行。合格者117名。
	12月 25日	第2回、白河市危険物取扱主任者試験施行。 (1) 危険物取扱主任試験合格者80名 (2) 映写技術試験合格者9名
昭和34年	9月 4日	第3回、白河市危険物取扱主任者試験施行。合格者75名
昭和36年	10月 20日	無線傍受機5台購入、消防長、消防署長、消防署次長、消防団長、消防副団長宅に配備。
	11月 21日	消防法施行令第3条の規定に基づき、第1回防火管理者資格講習会開催。受講者112名。
	12月 12日	白河市防火管理連絡協議会結成される。
	12月 26日	時報オルゴール放送施設を桜町・天神町・田町に増設。
昭和40年	3月 3日	自治省消防庁長官より消防本部、消防団に「優良表彰旗」が授与される。
	4月 1日	消防償じゅつ金条例（昭和40年4月1日条例第20号）を制定し、消防職団員の災害時における補償制度を確立した。
	8月 9日	同条例施行規則（昭和40年8月9日規則第4号）を制定し事務手続き円滑化を図る。
昭和41年	3月 24日	昭和40年度国庫補助事業による。固定式SSB、A3H型無線機取付。
	4月 27日	日本損害保険協会より、トヨタジープ型消防ポンプ自動車寄贈される。「火災保険号白河」と命名。製造メーカー一日造市原。
	5月 2日	消防吏員2名増員、27名となる。
	11月 26日	火災予防の普及徹底を全市民に喚起し、深夜火災の防止を期するため秋の火災予防運動を契機に「午後9時消防の時間」を設け、お休み前の火の用心を呼びかける。
	12月 24日	白河青年会議所より救急自動車を寄贈される。「愛の基金JC号」と命名、救急業務を開始する。昭和41年式トヨペットマスターライン。
昭和42年	2月 2日	消防設備士連絡協議会結成される。会員数31名。
	6月 6日	救急業務実施に伴い救急業務に関する規則（昭和42年6月6日規則第1号）を制定。
	9月 20日	救急協力病院を要請し、救急体制の強化を図る。
	12月 7日	超短波陸上無線電話機（基地局10w、移動局5w）購入施設、救急車に装備する。
昭和43年	3月 30日	消防法施行令の一部改正（昭和43年3月30日制令第47号）公布、人口4万人都市救急業務指定、同年9月1日義務化される。
	4月 1日	危険物安全協会より赤バイ（消火器2本装備）寄贈され初期消火活動に備える。 消防庁舎建設2ヵ年継続事業着手。鉄筋コンクリート3階建て一部地階、延べ面積708.1m ² 、望楼・鉄骨モルタル、地上高29.5m、9階（搭屋6階17.0m）工費31,300千円
	9月 3日	第6回福島県総合防災訓練を開催。参加機関80団体 1,500名が参加し、多大の成果を収めた。
	12月 2日	消防庁舎建設起工式。
昭和44年	2月 1日	火災・救急の通報体制を確立するため、市内3タクシー会社の協力提携の上「消防通報協力員」制度を作り通報連絡体制の強化確立をみる。
	4月 25日	第22回県下消防大会を白河市に於いて開催する。（市民会館）
	8月 21日	消防庁舎完成（44.6.25）に伴い落成式を行う。
	9月 1日	新庁舎に移転、消防業務を開始する。（白河市字郭内222番地の52）

白河地方広域消防の沿革

昭和45年	8月	白河市及び西白河郡各町村（1市1町6村）の定例議会において一部事務組合設立が議決される。
	8月13日	福島県知事に一部事務組合設立認可を申請。
	9月 1日	福島県指令第885号をもって設立認可、同日付で白河市・矢吹町・西郷村・表郷村・東村・中島村・泉崎村・大信村の1市1町6村構成による白河地方広域市町村圏整備組合発足。
	12月	東白川郡各町村（3町1村）の定例議会にて、白河地方広域市町村圏整備組合加入が議決される。
	12月12日	福島県知事に組合規約一部変更に関する認可申請。（東白川郡3町1村が追加入のため）
昭和46年	1月 1日	福島県指令地第1113号をもって変更許可。1市4町7村で構成することになる。
	2月 5日	広域消防政令指定を県及び国に要望、その趣旨が認められ、白河市・西白河郡・東白川郡を含む1市4町7村構成の広域消防政令指定の内示により、広域消防実施計画に基づき事務作業を進める。
		消防広域消防化体制の決定に基づき、白河地方広域市町村圏整備組合議会に次の議案を提出可決。
		1 消防本部及び消防署設置条例
	3月 26日	(1) 本部の名称：白河地方広域市町村圏消防本部 (2) 本部の位置：白河市字郭内222番地の52 (3) 管轄区域：白河市・西白河郡及び東白川郡(古殿町を除く)の区域
		2 消防署の名称：白河地方広域市町村圏白河消防署 ※位置・管轄区域：上記に同じ。
		3 消防職員定数条例 職員定数：126名
	3月31日	消防事務の白河地方広域市町村圏整備組合への移行に伴い、白河市の消防吏員28名全員が退職4月1日付けで白河地方広域市町村圏整備組合消防吏員に移行採用となる。
		白河地方広域市町村圏消防本部・署発足、同日管理者による「白河地方広域市町村圏消防本部・署」の看板が掲げられ白河市から移管（寄付）された消防庁舎及び消防機械器具装備一式と白河市から移行した署長以下職員28名により広域消防の事務を開始する。
		白河市から無償譲渡及び貸与された物件は次のとおり。
4月 1日	1 無償譲渡物件(S46. 3. 26議決負担付譲渡)	(1) 消防庁舎1棟：鉄筋コンクリート3階建、一部地階 延べ面積708. 1m ² 望楼：鉄骨モルタル、地上高29. 50m (塔屋6階17. 00m)
		※譲渡の条件（負担付）白河市消防庁舎建設事業債で昭和46年4月1日以降支払いの元利。 償還金38, 835, 999円（元金25, 225, 182円、利子13, 610, 817円）受納者において負担。
	2 消防車輌	(2) 消防車輌 ア 水槽付消防ポンプ自動車1台 イ 消防ポンプ自動車1台 ウ ジープ型自動車1台 エ 救急自動車1台
		(3) 消防無線 ア 基地局…1局 イ 陸上移動局…2局
		(4) 常備消防に共する一切の備品
	2 無償貸与物件…地名：白河市字郭内222番地の52 面積：1筆、宅地309. 15m ²	
	5月19日	S46年トヨタマークII指令車購入、消防本部に配備。
	6月 7日	初年度第一次公募による職員採用試験を実施。
		昭和47年4月1日発足を目標に無線従事者免許の取得。初任者教養に派遣し要員確保にあたる。
	6月29日	白河消防署に広報車(S46年式トヨタ1, 600cc)有古川車体工業社長古川孝吉氏より寄贈される。
7月17日	7月 9日	白河市役所に出向中の職員1名が署勤務となる。
		消防分庁舎新築工事の設計を、次のとおり委託契約締結する。
		西郷分署：鈴木昭建築設計事務所
		矢吹分署：同 上
		東分署：斎藤建築設計事務所
		棚倉分署：同 上
		塙矢祭分署：鈴木(伸)建築設計事務所
9月14日		鮫川出張所：同 上
	8月10日	事務吏員(女子)2名採用、31名となる。
		消防分庁舎新築工事入札の結果、次のとおり落札請負契約を締結する。
		請負業者 契約金額
		西郷分署 福島県県南土建株式会社 17, 821千円
		矢吹分署 高田工業株式会社 20, 779千円
		東分署 近嵐工務店 18, 800千円
		棚倉分署 渡辺産業株式会社 19, 533千円
		塙矢祭分署 大滝工務店 19, 780千円
		鮫川出張所 三金興業株式会社 16, 273千円
10月 1日		消防吏員24名採用、55名となる。
	10月25日	国庫補助事業にてジープ型消防ポンプ自動車(S46年式ニッサン)6台購入。

昭和47年	1月 5日	消防吏員22名、事務吏員1名（女子）採用、78名となる。
	2月29日	西郷・矢吹・棚倉・墻矢祭の各庁舎竣工。
	3月 3日	S47年式トヨタRH18V型救急自動車（2B型）1台購入（棚倉分署に配備予定）
	3月15日	鮫川出張所庁舎竣工。
	3月23日	4月1日開署の5分署、1出張所に設置の消防専用超短波無線電話装置完成検査に合格。（固6.移8）
	3月24日	白河消防署に救急自動車（S46年式ニッサンGC240型）（財）日本損害保険協会より寄贈される。
	3月25日	東分署庁舎竣工。
	4月 1日	消防吏員46名採用、124名となる。 白河地方広域市町村圏白河消防署の5分署、1出張所開庁。次の人員、装備により消防業務を開始。 西郷分署 13名 消防ポンプ自動車 1台 矢吹分署 15名 " 1台 東分署 13名 " 1台 棚倉分署 15名 " 1台 救急自動車 1台 墻矢祭分署 15名 " 1台 鮫川出張所 9名 " 1台
	7月 8日	本部・署庁舎増築工事に伴う設計委託契約を入札の結果、（有）平木建築設計事務所と契約を締結。
	10月 1日	白河消防署、矢吹分署、棚倉分署に水槽付消防ポンプ自動車（いすゞ）国庫補助事業にて配備。
	11月 1日	本部・署庁舎増築工事に伴う工事入札の結果、県南土建工業株式会社が落札、請負契約を締結。
昭和48年	2月 9日	矢吹・東・墻矢祭各分署に救急自動車（S48年式トヨタRH18V型（2B））配備。
	3月31日	消防本部・署庁舎改築工事竣工。
	7月 1日	消防吏員8名（欠員3名補充含）、129名となる。
	7月 7日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
	8月31日	鮫川出張所に救急自動車（S48年式トヨタRH18V型（2B））配備。
	10月16日	白河消防署に、梯子付き消防ポンプ自動車（S48年式三菱ふそう32m級）国庫補助事業にて配備。
	11月26日	東北高速自動車道の一部供用開始（白河～郡山間）により高速道の救急業務を開始する。
	12月14日	白河消防署及び西郷分署に東北高速自動車道の救急業務実施に伴い日本道路公団より救急自動車（S48年式トヨタRH18V型）2台寄贈される。
昭和49年	2月18日	条例の一部改正を提出。定数条例の一部改正…定数129名を142名に改める。
	2月27日	墻矢祭分署に水槽付消防ポンプ自動車（S49年式ニッサン）国庫補助事業にて配備。
	4月 1日	消防吏員1名採用（欠員補充）
	6月25日	消防本部の組織に関する規則の一部改正を行う。 消防本部の事務増大化に併せ、施設及び業務の管理体制を整備充実するため従来の規則の一部を改め責任の明確化をはかる。 本部係を課制に改め、3課12係制となる。
	9月17日	表郷出張所庁舎新築工事入札の結果、三金興業株式会社が落札、請負契約を締結する。
	10月 1日	消防吏員6名採用、135名となる。
	11月15日	国庫補助事業により、S49年式ニッサンジープ型消防ポンプ自動車1台購入。
	12月20日	東北高速自動車道供用開始により、白河～黒磯間上り線の救急業務を開始する。
	1月 1日	消防吏員7名採用、142名とし定数人員となる。
	3月14日	表郷出張所に広報連絡車（S50年式カローラバン）購入配備。
昭和50年	3月15日	白河消防署表郷出張所庁舎竣工：鉄骨造・2階建・274.56m ² ・建設費・25,950千円
	4月 1日	消防署の組織に関する規定の制定。 表郷出張所の開所に併せ従来の署の組織規定を廃止し新たに組織の整備強化。 白河消防署表郷出張所次の人員、装備により消防業務を開始する。 職員9名配置：消防ポンプ自動車1台：広報連絡車1台。
	8月 4日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
	9月	白河消防署に（財）日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車（S50年式トヨタ）寄贈される。
	2月24日	白河消防署に広報査察車（S51年式カローラバン）配備。
	7月 1日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
昭和52年	6月11日	救急業務医療診察協力推進報償金支給に関する要綱制定。 救急業務の需要の増加に伴い医療機関の協力体制を確立するため、報償金支給制度化される。
	9月27日	白河消防署に消防ポンプ自動車（S52年式トヨタジープ型）国庫補助事業にて配備。
	1月27日	墻矢祭分署に広報連絡車（S53年式コロナバン1,600cc）配備。
昭和53年	2月28日	矢吹分署に広報連絡車（S53年式コロナバン1,600cc）配備。
	3月 4日	消防職員定数条例の一部改正。
	3月 4日	矢祭・大信2救急分遣所設置に伴い職員の増員のため、定数142名を160名に改める。
	5月19日	消防本部に指令車（S53年式トヨタクラウン2,000cc）配備。
	9月22日	白河地方広域市町村圏整備組合救急業務規則の一部改正。救急分遣所設置運用を図るため。
	11月 1日	消防吏員14名採用、156名となる。

昭和54年	2月 1日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
	2月 5日	矢祭救急分遣所(社)自動車工業会から救急車(S54年式ニッサン2B型)寄贈される。
	3月 9日	消防本部及び消防署設置条例の一部改正。 業務の多様化と救急施設の増設により、棚倉分署を署に昇格、併せて鮫川・表郷の2出張所を分署に昇格、機構の一部を改組し、所管事務の分轄処理化をはかる。
	3月20日	大信・矢祭両救急分遣所庁舎竣工。 大信救急分遣所 鉄骨造平屋建、144.00m ² ・建設費、16,700千円 矢祭救急分遣所 鉄骨造平屋建、145.60m ² ・建設費、16,900千円
	3月23日	消防本部の組織に関する規則の一部改正。 警防課に「救急」を加え、警防救急課とし整備を図り職務に適応する階級職員をあて業務の効率化と処遇の一部改善を行う。 消防署の組織に関する規定の一部改正。 救急分遣所設置に伴う一部改正ほか、職務に適応した階級職員を当てるため改善を行う。 大信救急分遣所に福島県農業共済組合連合会から救急自動車(S54年式ニッサン2B型)寄贈される。
	4月 1日	消防本部・署設置条例の一部改正、白河消防署棚倉分署が棚倉消防署に昇格、鮫川出張所・表郷出張所がそれぞれ分署に昇格、従来白河消防署管轄区域の塙矢祭分署・鮫川分署が棚倉消防署管轄となる。 大信・矢祭救急分遣所、次の人員装備により業務開始。 大信救急分遣所6名配置・救急自動車1台、矢祭救急分遣所6名配置・救急自動車1台。
	5月25日	第32回県下消防大会を白河市民会館で開催。殉職者慰靈祭は24日、白河市中央公民館で開催。
	6月19日	棚倉消防署・西郷分署に広報連絡車(S54年式コロナバン1,600cc)更新配備。
	11月 1日	消防吏員1名採用、157名となる。
昭和55年	3月28日	組合議会に次の条例一部改正を提出議決される。 消防本部及び消防署設置条例の一部改正。
	4月 1日	矢吹分署を矢吹消防署に昇格と管轄区域の一部改正を行う。 消防本部・署設置条例の一部改正により白河消防署矢吹分署が矢吹消防署に昇格従来白河消防署管轄区域であつた東分署が矢吹消防署の管轄となる。
	6月15日	消防吏員2名採用、159名となる。
	8月 1日	消防吏員1名採用、160名となる。
	3月 2日	組合議会に次の条例一部改正を提出議決される。 定数条例の一部改正…定数160名を166名に改める。
昭和56年	3月27日	消防本部にマイクロバス(S56年式人員輸送用29人乗り3,800cc)配備。
	8月24日	昭和56年度林野火災用消防施設整備補助事業にて可搬式散水装置50個購入塙矢祭分署に配備。
	3月 3日	白河地方広域市町村圏整備組合消防施設整備基金条例制定。
	4月 1日	消防吏員10名採用。166名となる。
昭和58年	8月 1日	職員給料計算を栃木計算センター(TKC)に委託。
	4月 1日	消防吏員3名採用（退職に伴う欠員補充）定数166名。
	9月 7日	白河消防署に(財)日本消防協会から救急車(トヨタ2B型)寄贈される。
	10月 1日	白河地方広域市町村圏消防機構合理化委員会、11名の委員をもって構成、第1回の委員会が開催。
	11月21日	消防本部に(財)日本消防協会から防火広報車(トヨタハイエース9人乗り)寄贈される。
昭和59年	4月 1日	四週一回交替半体制実施される。
	7月 4日	消防機構合理化について委員会から昭和59年6月12日付で答申が出され、これが答申に法り合理化を進める事了承を得る。
	8月 7日	消防本部庁舎建設についてS60年、S61年の継続事業で実施する旨了承を得る。
	10月19日	第1回幼年消防白河地方大会を県営白河体育館にて開催する。参加者1,800名。
	12月 6日	白河消防本部に指令車(ニッサンブルーバード1,800cc)更新配備。
	12月28日	矢吹消防署に救急車(トヨタ2B型)更新配備。
昭和60年	3月15日	日本損害保険協会から救急車(トヨタ2B型)の寄贈を受け西郷分署に配備。棚倉消防署にポンプ車(トヨタBD-1型)更新する。
	4月 1日	東北自動車道に関する救急業務に係る関係関連事務を西郷村と矢吹町に委託する。 消防吏員4名採用（退職に伴う欠員補充）。定数166名 機構見直しに伴い、三課制（総務・警防救急・予防）から二課制（総務・消防）へ移行。
	4月24日	東分署に福島県農業共済組合連合会から救急車(ニッサン2B型)寄贈される。
	8月 2日	白河消防署に防火広報車(トヨタカリーナ1,500cc)更新配備。
	8月29日	表郷分署に日本消防協会から救急車(トヨタ2B型)寄贈される。
	9月28日	白河消防署に消防ポンプ自動車(トヨタBD-1型)国庫補助事業にて配備。
	10月18日	第2回幼年消防白河地方大会（於：県営白河体育館）を開催する。参加者3,274名。
	11月22日	西郷分署及び東分署に小型水槽付ポンプ自動車(CD-1型)更新配備。
	12月12日	白河地方広域市町村圏消防本部庁舎建設起工式。白河市字立石山15番地の1・建設費534,515,000円

昭和61年	3月 5日	消防長府長官表彰旗を棚倉町消防団と連名で受賞・披露式を6月18日、棚倉町で行う。
	4月 1日	消防吏員3名採用（退職者に伴う欠員補充）。定数166名
	8月30日	福島県総合防災訓練が白河市を会場として実施される。
	10月18日	消防本部及び白河消防署の業務を白河市字立石山15番地1の新庁舎で正午から開始。
	10月20日	新庁舎開庁式を行う。
	10月30日	第3回幼年消防白河地方大会（於：県営白河体育館）を開催する。参加者3,000名。
	11月21日	福島県知事の出席を得て新庁舎落成式を挙行。
	11月27日	仮称矢吹消防署泉崎中島分遣所庁舎建設起工式。 泉崎村大字北平山字下原12番地の2。30,800,000円
昭和62年	1月 8日	棚倉消防署塙矢祭分署へ2B型救急車（ニッサンキャラバン2,000cc）更新配備。
	3月27日	合理化により泉崎中島分遣所が4月1日から新発足に伴い、応答専用の留守番電話機能取り付け。
		消防吏員2名採用（退職に伴う欠員補充）。定数166名
		矢吹消防署泉崎中島分遣所を新設・業務開始。水槽付小型ポンプ車（CD I型三菱キャンター）、救急車（ニッサンキャラバン2,000cc）国庫補助、広報連絡車（ニッサンブルーバード1,600cc）を購入配備。
		合理化に伴い開所・昇格・名称変更等を行う。
	4月 1日	開 所 矢吹消防署泉崎中島分遣所（8名配置） 昇 格 旧：棚倉消防署矢祭救急分遣所（6名配置） 新：棚倉消防署矢祭分署（10名配置） 名称変更 旧：白河消防署大信救急分遣所（6名配置） 新：白河消防署大信分遣所（8名配置） 人員配置 白河消防本部（14名→13名）入校3→入校2 白河消防署（36名→36名） 白河消防署西郷分署（13名→10名）白河消防署表郷分署（11名→10名） 棚倉消防署（18名→18名）棚倉消防署鮫川分署（11名→10名） 矢吹消防署（18名→19名）矢吹消防署東分署（13名→10名） 中島村へ水槽付き小型ポンプ車（CD-I型、水900ℓ、三菱キャンター）を購入貸与。
	5月24日	四週二回交替半体制試行される。
	8月 1日	119番を消防署に集中し、三拠点方式（白河、矢吹、棚倉）として活動する。
	9月 9日	消防ポンプ自動車（BD-I型）を矢吹消防署及び塙分署に更新配備。
	10月 1日	人員配置 白河消防署（36名→37名）白河消防署西郷分署（10名→12名）矢吹消防署（19名→18名）
	10月14日	第4回幼年消防白河地方大会（於：県営体育館）を開催する。参加者2,500名
	11月24日	矢祭分署及び大信分遣所に消防ポンプ自動車（CD-I型）を国庫補助にて更新配備。
昭和63年	1月28日	B型肝炎ワクチンを職員に接種開始。
	4月 1日	人員配置 白河消防本部（13名→14名） 白河消防署（37名→36名）
	5月20日	第41回福島県下消防大会を白河市民会館で開催（自治体消防制度40周年記念）殉職者慰靈祭は19日、白河市文化センターで開催。
	8月 3日	第5回幼年消防白河地方大会（於：棚倉町体育館）を開催。参加者3,500名
	12月 2日	化学消防ポンプ自動車（II型）を白河消防署に国庫補助にて配備。 定数条例一部改正、消防職員166名から174名となる。平成1年4月1日施行。
	12月 4日	四週二回交替半体制施行される。
	12月15日	矢吹消防署に水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）国庫補助にて更新配備。 表郷分署に消防ポンプ自動車（CD-I型）国庫補助にて更新配備
平成元年	1月27日	表郷分署に広報車（ニッサンブルーバード1,600ccバンタイプ）を更新配備。
	3月16日	矢祭分署に救急車（トヨタ2B型4WD）を更新配備。
	3月30日	白河消防署に水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）国庫補助にて更新配備。
	4月 1日	消防吏員10名採用。定数増及び退職に伴う欠員補充。 人員配置 白河消防本部（14名→13名入校9名）矢吹消防署（18名→17名）
		人員配置 白河消防署西郷分署（12名→13名）白河消防署表郷分署（10名→11名）
	10月 1日	白河消防署大信分遣所（8名→9名）矢吹消防署（17名→18名） 矢吹消防署東分署（10名→11名）矢吹消防署泉崎中島分遣所（8名→10名） 棚倉消防署矢祭分署（10名→11名）棚倉消防署鮫川分署（10名→11名）
	10月 5日	第6回幼年消防白河地方大会（於：県営白河体育館）を開催する。参加者1,849名
	12月 1日	人員配置 白河消防署（36名→34名）矢吹消防署東分署（10名→11名）棚倉消防署塙分署（12名→13名）
平成2年	1月31日	救助工作車（II型）を白河消防署に国庫補助にて配備。
	2月25日	土曜開庁一部導入（消防署は開庁部門）。
	2月27日	白河消防署に救急車（ニッサン2B型4WD、防振ストレッチャー搭載）を更新配備。
	4月 1日	消防吏員3名採用（定数増及び退職に伴う欠員補充） 人員配置 消防本部（13名→12名、入校3名）矢吹消防署（18名→17名）
	4月 3日	消防吏員1名採用（退職に伴う欠員補充） 消防本部（12名→13名）
	9月29日	白河消防署大信分遣所に財日本消防協会より寄贈された救急車（トヨタ2B型）を更新配備。
	10月18日	第7回幼年消防白河地方大会（於：棚倉町体育館）を開催する。参加者1,261名。
	11月21日	棚倉消防署に水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）を国庫補助にて更新配備。

平成3年	2月 28日	白河、矢吹消防署、棚倉消防署管分署に広報車(トヨタコロナ1,500cc)更新配備。
	4月 1日	消防吏員1名採用（退職に伴う欠員補充）
	7月 17日	人員配置 消防本部（入校1名）・白河消防署（36名→35名）
	10月 1日	棚倉消防署に広報車(トヨタコロナ1,500ccパンタイプ)を更新配備。
	10月 30日	人員配置 白河消防署（35名→36名）
	11月 5日	白河消防本部に指令車(トヨタクラウン2,000cc)を更新配備。
	11月 30日	第7回福島県防火大会（於：白河市民会館）を開催する。参加者1,315名。
平成4年	4月 1日	白河消防署西郷分署、矢吹消防署東分署、棚倉消防署鮫川分署に広報車（ニッサンアベニュールカーゴ4WD1,600ccパンタイプ）更新配備。
	7月 31日	消防本部・署設置条例の一部改正により泉崎中島分遣所が泉崎中島分署に昇格。機構見直しに伴い、二課制（総務、消防）から三課制（総務、警防、予防）へ移行。配置人員、消防本部（14名→15名）
	10月 16日	第8回幼年消防白河地方大会（於：県営白河体育館）を開催する。参加者2,656名。
平成5年	2月 26日	大型油圧救助器具一式を棚倉消防署に配備。 白河消防署に応急処置範囲拡大に必要な救急資器材1セットを配備。
	4月 1日	定数増に伴う補充、消防吏員12名採用（消防本部（入校8名）4名）186名となる。
	4月 12日	人員配置 白河消防署（33名→36名）
	9月 5日	棚倉消防署新設工事。棚倉町大字棚倉字館ヶ丘73番地 建設費262,502,000円
	9月 13日	矢吹消防署に大型油圧救助器具一式を配備。
	9月 21日	第9回幼年消防白河地方大会（於：棚倉町体育館）を開催する。参加者1,101名。
	10月 1日	消防吏員1名採用（退職に伴う欠員補充）。人員配置 消防本部（入校8名→4名）白河消防署（37名→36名）棚倉消防署（18名→20名）矢吹消防署（18名→20名）
平成6年	2月 23日	白河消防署に高規格救急車（ニッサンU-UG4YH4改、4,214cc）配備。
	3月 28日	棚倉消防署新設工事を行なう。
	3月 30日	棚倉消防署新設工事を挙行。業務を開始。
	4月 1日	人員配置 消防本部（15名→16名）白河消防署（36名→38名）大信分遣所（9名→11名）四週八休制導入。
	10月 19日	第10回幼年消防白河地方大会（於：県営白河体育館）を開催する。参加者2,007名。
	12月 21日	棚倉消防署に高規格救急車（トヨタZ-UZH132改3、960cc）国庫補助事業にて配備。
平成7年	2月 28日	白河消防署に防火広報車（トヨタハイエース8人乗り）配備。
	3月 31日	職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流4名（白河市、表郷村、棚倉町、塙町）初年度 白河市1名、西郷村1名、東村1名、中島村1名。
	4月 1日	消防吏員6名採用（退職に伴う欠員補充）消防本部（16名→13名、入校6名）白河消防署（38名→39名）白河地方広域市町村圏整備組合へ消防吏員2名出向。消防本部・署設置条例の一部改正により大信分遣所から大信分署に昇格。
	5月 10日	消防体制の効率的運営検討委員会を設置する。
	9月 1日	福島県総合防災訓練が白河市を会場として実施される。
	10月 14日	第50回国民体育大会が福島県内で開催され消防警備に当たる。
	10月 27日	第11回幼年消防白河地方大会（於：白河市中央体育館）を開催する。参加者2,150名。
平成8年	12月 31日	職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流1名（西郷村）。
	1月 1日	消防吏員1名採用（退職に伴う欠員補充）。
	1月 20日	白河消防署に梯子車更新配備。
	3月 8日	棚倉消防署矢祭分署新設。
	3月 31日	職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流4名（白河市、表郷村、棚倉町、塙町）。
	4月 1日	消防吏員5名採用（退職に伴う欠員補充）185名となる。 人員配置 消防本部（16名→20名、入校4名）白河消防署（39名→40名、入校1名）
	7月 12日	白河消防署西郷分署に福島県農業共同組合連合会から救急車（トヨタ2B型）寄贈される。
平成9年	10月 7日	第12回幼年消防白河地方大会を棚倉町（於：棚倉町総合体育館）で開催。参加者2,000名。
	11月 26日	消防本部にマイクロバス及び業務連絡車を配備。
	12月 17日	矢吹消防署にトヨタ2B型救急車（高度救急用資器材装備）配備。
	3月 31日	職員の年齢構成は正により職員を構成市町村へ人事交流3名。
	4月 1日	消防吏員4名採用（退職等に伴う欠員補充）186名となる。
	5月 28日	第50回福島県下消防大会を白河市（於：白河市民会館）で開催。
	7月 3日	消防本部に資機材搬送車（三菱キャンター1.5t、4WD）配備。
平成10年	10月 17日	第13回幼年消防白河地方大会を白河市（白河市中央体育館）で開催。参加者1,800名。
	10月 23日	第48回全国消防長会救急委員会を西郷村（於：ホテルサンルート白河）で開催。
	10月 28日	矢吹消防署東分署に救急車（ニッサンホーミー3,150cc、4WD）更新配備。
	12月 10日	棚倉消防署鮫川分署に水槽付消防ポンプ自動車（三菱キャンター4,560cc、4WD）更新配備。
平成11年	2月 5日	第21回福島県消防職員意見発表会を白河市（於：白河市文化センター）で開催。
	8月 27日	「平成10年8月末豪雨による災害」発生、各種災害等活動実施。
	10月 1日	白河消防署で救急救命士による高度救急業務を運用開始。
	10月 16日	14回幼年消防白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者2,080名。

平成11年	1月 20日	白河消防署に広報車(ニッサンアベニュールカーゴ1,600cc、4WDバンタイプ) 更新配備。
	3月 12日	白河消防署表郷分署に救急車(ニッサンキャラバン3,150cc、4WD) 更新配備。
	4月 1日	白河地方広域市町村圏整備組合定数条例の一部を改正する条例施行。(消防職員の定数を186名から188名に改正) 消防吏員6名採用、187名となる。
	10月 21日	第15回幼年消防白河地方大会を棚倉町総合体育館で開催。参加者1,772名。
平成12年	3月 15日	棚倉消防署矢祭分署に広報車(ニッサンエキスパート1,760cc、4WD) 更新配備。
	3月 23日	白河消防署西郷分署に小型水槽付消防ポンプ車(三菱キャンター5,240cc、4WD) を更新配備。
	4月 1日	4名採用(退職等に伴う欠員補充)188名となる。
	8月 18日	第29回全国消防救助技術大会(於:熊本市)において引き揚げ救助の部で全国一の成績を挙げる。
	8月 23日	エアテント及び緊急援助隊装備品一式購入。
	10月 1日	棚倉消防署管内にて救急救命士による高度救急業務運用開始。
	10月 20日	第16回幼年白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者1,196名。
平成13年	3月 29日	矢吹消防署東分署に小型水槽付消防ポンプ車更新配備。
	10月 18日	第17回幼年消防白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者1,107名。
	10月 19日	白河消防署表郷分署、白河消防署大信分署、矢吹消防署泉崎中島分署に広報車更新配備。
	11月 6日	消防本部に福島県綜合警備保障株式会社より広報車(トヨタバン1,500cc)寄贈される。
	11月 22日	矢吹消防署泉崎中島分署に救急自動車更新配備。
	12月 21日	棚倉消防署に救助工作車兼用ポンプ自動車更新配備。
平成14年	4月 1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充) 人員配置・消防本部16名→19名
	6月 27日	矢吹消防署に広報車(ニッサンエキスパート1,800cc) 更新配備。
	7月 15日	棚倉消防署鮫川分署に救急車(トヨタII課程対応車3,400cc、4WD) 更新配備。
	10月 18日	第18回幼年消防白河地方大会を棚倉町総合体育館で開催する。参加者1,190名。
平成15年	6月 4日	棚倉消防署に広報車(ニッサンエキスパート1,800cc、4WD) 更新配備。
	6月 24日	矢吹消防署に高規格救急車(トヨタハイメディック3,400cc、4WD) 更新配備。
	7月 11日	白河消防署大信分署、棚倉消防署矢祭分署に救急車(トヨタグランピア3,400cc、4WD) 更新配備。
	10月 17日	第19回幼年消防白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者2,000名。
	12月 25日	消防職員の大量定年退職に備え、平成17年4月1日~平成26年3月31日の間、定数条例の附則により11名増の199名とする。
平成16年	1月 16日	ブリヂストン栃木工場火災(9月8日)時の消火活動功績に対して消防庁長官より褒状、栃木県知事より感謝状を授与される。
	4月 1日	消防吏員4名採用(退職に伴う欠員補充) 人員配置:消防本部16名→20名、188名。
	6月 4日	棚倉消防署塙分署に広報車(日産エキスパート1,800cc、4WD) 更新配備。
	10月 18日	白河消防署に高規格救急車(日産パラメディック3,498cc、4WD) 更新配備。
	10月 20日	第20回幼年消防白河地方大会(白河市中央体育館、参加予定者1,230名)は、大型台風23号による災害発生の恐れがでてきたため中止となる。
	12月 16日	新潟県中越地震(10月23日)に際し、緊急消防援助隊として地域の安全確保に貢献しその功績に対し褒状を消防庁長官より授与される。
平成17年	4月 1日	消防吏員5名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)190名。
	10月 27日	第21回幼年消防白河地方大会を棚倉町体育館で開催する。参加者1,268名。
	11月 7日	白河市/表郷村/大信村/東村の合併に伴い名称変更:矢吹消防署東分署→白河消防署東分署。
平成18年	2月 14日	矢吹消防署に消防ポンプ自動車(救助工作車兼用型CD-I型、日野4,000cc) 更新配備。
	4月 1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)189名。
	5月 30日	消防殉職者慰靈祭及び第59回県下消防大会を白河市市民会館で開催する。
	10月 25日	第22回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者960名。
平成19年	3月 23日	棚倉消防署に高規格救急車(トヨタハイメディック2,700cc、4WD) 更新配備。
	4月 1日	消防吏員6名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)191名。
	9月 1日	福島県総合防災訓練を白河会場で開催。
	10月 17日	第23回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,084名。
平成20年	3月 7日	自治体消防制度60周年記念式典(日本武道館)。
	3月 17日	消防本部に白河信用金庫より連絡車(トヨタ「イプサム」2,400cc4WD)寄贈される。
	3月 19日	矢吹消防署泉崎中島分署に消防ポンプ自動車(水槽付CD-I型、日野4,000cc) 更新配備。
	4月 1日	消防吏員10名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)195名。
	7月 17日	棚倉消防署鮫川分署の広報車(トヨタサクシード1,500cc4WD) 更新配備。
	7月 31日	岩手県・宮城県内陸地震(6月14日)の緊急消防援助隊功績に対し消防庁長官より褒状を授与される。
	9月 17日	岩手県沿岸北部地震(7月24日)の緊急消防援助隊功績に対し消防庁長官より褒状を授与される。
	9月 21日	国道289号甲子道路を開通し県南地方と南会津地方の距離短縮。
平成21年	10月 8日	第24回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,026名。
	1月 9日	白河消防署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(日野6,403CC4WD) 国庫補助事業にて配備。
	2月 26日	白河消防署大信分署に小型水槽付消防ポンプ自動車(トヨタ4,000CC4WD) 更新配備。
	4月 1日	消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)196名。
	10月 16日	第25回幼年消防白河地方大会は、新型インフルエンザ流行のため中止となる。

平成22年	2月26日	白河消防署西郷分署に準高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。
	4月 1日	棚倉消防署矢祭分署の小型水槽付消防ポンプ自動車(トヨタ4,000CC4WD)更新配備。
	10月21日	第26回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,086名。
	12月13日	白河消防署東分署に準高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。
		棚倉消防署塙分署に準高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。
平成23年	2月23日	白河消防署表郷分署に小型水槽付消防ポンプ自動車(日野4,000cc4WD)更新配備。
	3月11日	「東北地方太平洋沖地震(M9.0)」震度6強発生。 白河市葉ノ木平地区の山崩れ等により広域管内死者15名。
	4月 1日	消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)194名。
	6月 7日	震災により被害を受けた矢吹・西郷・東・塙・鮫川各分署の望楼撤去工事及び大信分署シャッター修繕。
	10月14日	白河消防署表郷分署に高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。
	12月 2日	白河消防署に救助工作車II型(帝国織維株)更新配備。
	12月21日	矢吹消防署泉崎中島分署に高規格救急車(日産、3,500cc)(社)日本損害保険協会より寄贈され配備する。
平成24年	3月23日	震災により表郷分署庁舎が被害を受けたため、仮設庁舎を建設・完成し業務を開始する。
	4月 1日	消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員)196名。
	10月18日	第28回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,069名。
	11月29日	消防救急無線デジタル化に伴う電波伝搬調査完了。(株)マリンテクノサービス
平成25年	2月25日	消防指令センター仮運用開始。
	3月15日	棚倉消防署鮫川分署に高規格救急車(トヨタ、2,700cc)更新配備。 矢吹消防署に水槽付ポンプ自動車水I-B型(日野、6,400cc4WD)更新配備。 白河・棚倉消防署に無線中継車(トヨタ、3,000cc4WD)を新規配備。
	3月27日	消防指令センター竣工式を執り行う。
	4月 1日	消防指令センター運用開始。竣工費 1,133,689千円 消防救急無線デジタル整備事業実施計画・施工監理(株)マリンテクノサービス 消防救急無線デジタル整備事業無線施設・無線設備・指令センター(㈱日立製作所東北支社) 消防指令センター庁舎改修設計監理業務/施工(㈱鈴木建築設計事務所/福島県南土建工業㈱) 消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員)199名。
	10月10日	第29回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者1,030名。
	12月13日	矢吹消防署に高規格救急車(日産、3,490cc)更新配備。
	12月16日	白河消防署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-I型(日野、4,000cc4WD)更新配備。 棚倉消防署に水槽付消防ポンプ自動車水I-B型(日野、6,400cc4WD)更新配備。
	2月28日	女性隊員用仮眠室整備工事完成。(工事:(㈱松本工務店、設計監理:(㈱鈴木建築設計事務所)
	3月 4日	白河消防署大信分署に高規格救急車(トヨタ、2,690cc)更新配備。
	3月17日	防火衣20着更新配備。(10年継続事業)(会星産業㈱)
	4月 1日	消防吏員14名採用(退職に伴う欠員補充)198名。
平成26年	6月20日	白河消防本部に軽業務連絡車(マツダ、660cc4WD)更新配備。
	7月22日	白河消防署西郷分署に軽広報車(トヨタ、660cc4WD)更新配備。
	7月22日	白河消防本部に指令2(トヨタ プリウスα、1,800cc)更新配備。
	10月10日	第30回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者1,070名。
	2月 9日	白河消防署表郷分署庁舎建設起工式。白河市表郷番沢字吉ノ目35番地2
平成27年	3月 9日	白河消防署に化学消防ポンプ自動車I型(日野、6,400cc4WD)更新配備。
	3月13日	防火衣20着更新配備。(10年継続事業)(会星産業㈱)
	4月 1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充)197名
	10月 8日	第31回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者759名。
	10月25日	白河消防署及び棚倉消防署矢祭分署に高規格救急車(トヨタ、2,700cc)更新配備。
	10月30日	白河消防署表郷分署庁舎落成式を挙行。
平成28年	2月 2日	棚倉消防署塙分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-I型(日野、4,009cc4WD)更新配備。
	4月 1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充)197名
	10月13日	第32回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者709名。
	12月 6日	庁舎建設設計画が圏域市町村長並びに代表議長会議で承認される。
平成29年	1月13日	棚倉消防署に高規格救急車(日産、3,500cc)更新配備。
	1月13日	棚倉消防署鮫川分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-I型(日野、4,009cc4WD)更新配備。
	4月 1日	消防吏員2名採用(退職に伴う欠員補充)197名
	10月13日	第33回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者900名。
平成30年	1月25日	白河消防署西郷分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-1型(日野、4,009cc4WD)更新配備。
	4月 1日	消防吏員7名採用(退職に伴う欠員補充)196名
	7月12日	高機能消防司令センター指令設備・消防救急デジタル無線設備修繕。
	10月10日	第34回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者613名。
平成31年	1月16日	矢吹消防署庁舎建設に伴う実施設計契約(㈱鈴木建築設計事務所 23,760千円)
	2月27日	白河消防署にはしご付消防ポンプ自動車35m級MLLH5-35WG型(日野、8,866cc 二輪駆動)更新配備。
	4月 1日	消防吏員6名採用(退職に伴う欠員補充)197名

歴代消防長

平成31年4月1日現在

歴代	氏名	在職
初代	木ノ戸 徳重(事務取扱)	昭和46年4月1日～昭和48年4月29日
2代	芳賀輝身(事務取扱)	昭和48年5月8日～昭和50年3月31日
3代	矢吹春雄	昭和50年4月1日～昭和56年12月31日
4代	小林秋雄	昭和57年1月1日～昭和60年3月31日
5代	安野正治	昭和60年4月1日～昭和62年3月31日
6代	皆川昭寿	昭和62年4月1日～平成元年3月31日
7代	加藤幸夫	平成元年4月1日～平成2年3月31日
8代	安藤保之	平成2年4月3日～平成5年9月30日
9代	石川哲男	平成5年10月1日～平成7年3月31日
10代	深谷一	平成7年4月1日～平成8年3月31日
11代	牧田幹雄	平成8年4月1日～平成11年3月31日
12代	斎藤隆司郎	平成11年4月1日～平成13年3月31日
13代	斎藤元明	平成13年4月1日～平成15年3月31日
14代	水野谷清光	平成15年4月1日～平成18年3月31日
15代	辺見庄蔵	平成18年4月1日～平成19年3月31日
16代	添田春男	平成19年4月1日～平成20年3月31日
17代	岡部光男	平成20年4月1日～平成21年3月31日
18代	繩田喜則	平成21年4月1日～平成22年3月31日
19代	相川勇治	平成22年4月1日～平成23年3月31日
20代	大倉隆	平成23年4月1日～平成26年3月31日
21代	岡部孝雄	平成26年4月1日～平成29年3月31日
22代	緑川祐壽	平成29年4月1日～平成31年3月31日
23代	大越貞行	平成31年4月1日～

白河地方広域市町村圏整備組合役員・議会議員名簿

令和元年5月31日現在

役職名	現職	氏名	備考
管理者	白河市長	鈴木和夫	
代表副管理者	泉崎村長	久保木正大	
代表副管理者	棚倉町長	湯座一平	
副管理者	矢吹町長	野崎吉郎	
副管理者	西郷村長	高橋廣志	
副管理者	中島村長	加藤幸一	
副管理者	矢祭町長	佐川正一郎	
副管理者	塙町長	宮田秀利	
副管理者	鮫川村長	大樂勝弘	
監査委員	議会選出監査委員		
監査委員	議見監査委員	深堀由加子	
議席番号			
1	白河市議会議長	筒井孝充	議長
2	白河市議会議員	緑川摂生	
3	白河市議会議員	佐久間進	
4	白河市議会議員	北野唯道	
5	矢吹町議会議長	大木義正	
6	矢吹町議会副議長	角田秀明	
7	西郷村議会議長	白岩征治	
8	西郷村議会副議長	真船正晃	
9	泉崎村議会議長	鈴木盛利	
10	泉崎村議会副議長	鈴木清美	
11	中島村議会議長	藤田利春	副議長
12	中島村議会議員	鈴木新平	
13	棚倉町議会議長	松本英一	
14	棚倉町議会副議長	蛭田卓雄	
15	矢祭町議会議長	鈴木敏男	
16	矢祭町議会副議長	藤田玄夫	
17	塙町議会議長	大繩武夫	
18	塙町議会副議長	鈴木孝則	
19	鮫川村議会議長	星一彌	
20	鮫川村議会副議長	宗田雅之	

市町村別面積・世帯数・人口

平成31年4月1日現在

区分 市町村別	面 積 (km ²)	世 带 数	人 口
白 河 市	305.32	24,457	61,242
西 郷 村	192.06	8,198	20,101
泉 崎 村	35.41	2,331	6,447
中 島 村	18.92	1,665	5,067
矢 吹 町	60.40	6,638	17,354
棚 倉 町	159.82	5,041	14,072
矢 祭 町	118.27	2,085	5,773
塙 町	211.41	3,270	8,702
鮫 川 村	131.34	1,092	3,389
合 計	1,232.95	54,777	142,147

市町別人口・世帯数・面積に対する消防力

平成31年4月1日現在

区分 市町村別	消防ポンプ1台当り人			消防団員1人当り		消防職員1人当り	
	人 口	世帯数	面積 km ²	人 口	世帯数	人 口	世帯数
白 河 市	572.36	228.57	2.85	50.66	20.23		
西 郷 村	648.42	264.45	6.20	71.28	29.07		
泉 崎 村	429.80	155.40	2.36	27.09	9.79		
中 島 村	337.80	111.00	1.26	25.34	8.33		
矢 吹 町	598.41	228.90	2.08	53.40	20.42		
棚 倉 町	390.89	140.03	4.44	42.13	15.09		
矢 祭 町	288.65	104.25	5.91	19.91	7.19		
塙 町	207.19	77.86	5.03	23.91	8.98		
鮫 川 村	135.56	43.68	5.25	14.86	4.79		
※消防団・消防署のポンプ車を含める							

總務

消防庁舎の現況

名称	所在地	建築年月日	敷地面積(m ²)	構造	延べ面積(m ²)	TEL/FAX	
消防本部	〒961-0975 白河市立石山15番地1	昭和61年9月	4,916.22	RC造3F、塔屋7F	2,882.15	TEL	0248(22)2157
白河消防署				副訓練塔RC 3F	197.74	FAX	0248(23)3999
				空気充填室CB 1F	12.00	TEL	0248(22)2155
				主訓練塔RC 6F	235.61	FAX	0248(23)6200
白河消防署西郷分署	〒961-8091 西白河郡西郷村大字熊倉字折口原40番地	昭和47年2月	500.00	RC造・3F	316.90	TEL	0248(25)2534
白河消防署東分署	〒961-0303 白河市東釜子字枇杷山28番地52	昭和47年3月	1,231.24	RC造・3F	314.20	TEL	0248(34)3161
白河消防署表郷分署	〒961-0403 白河市表郷番沢字吉ノ目35番地2	平成27年8月	788.50	S造・1F	271.10	TEL	0248(32)3432
白河消防署大信分署	〒969-0303 白河市大信下小屋字段ノ原29番地1	昭和54年3月	654.64	S造・1F	175.17	TEL	0248(46)2347
棚倉消防署	〒963-6131 東白川郡棚倉町大字棚倉字館ヶ丘73番地	平成6年3月	2,622.90	S造・2F	861.66	TEL	0247(33)4522
				訓練塔S一部 RC造 3F	64.08	FAX	0247(33)7499
棚倉消防署塙分署	〒963-5411 東白川郡塙町大字上石井字仲堀220番地	昭和47年3月	557.00	RC造・3F	324.00	TEL	0247(43)1219
棚倉消防署鮫川分署	〒963-8401 東白川郡鮫川村大字赤坂中野字道少田13番地1	昭和47年3月	760.76	RC造・4F	285.50	TEL	0247(49)2119
棚倉消防署矢祭分署	〒963-5119 東白川郡矢祭町大字小田川字春田1番地1	昭和54年3月	842.42	S造・1F	232.88	TEL	0247(46)2119
矢吹消防署	〒969-0222 西白河郡矢吹町八幡町452番地	昭和47年2月	1,531.00	RC造・3F	326.00	TEL	0248(42)3762
矢吹消防署泉崎中島分署	〒969-0103 西白河郡泉崎村大字北平山字下原12番地2	昭和62年4月	1,000.93	S造・1F	197.46	TEL	0248(53)2978
						FAX	0248(53)2899

平成30年度一般会計決算見込額及び平成31年度予算額内訳(広域圏)

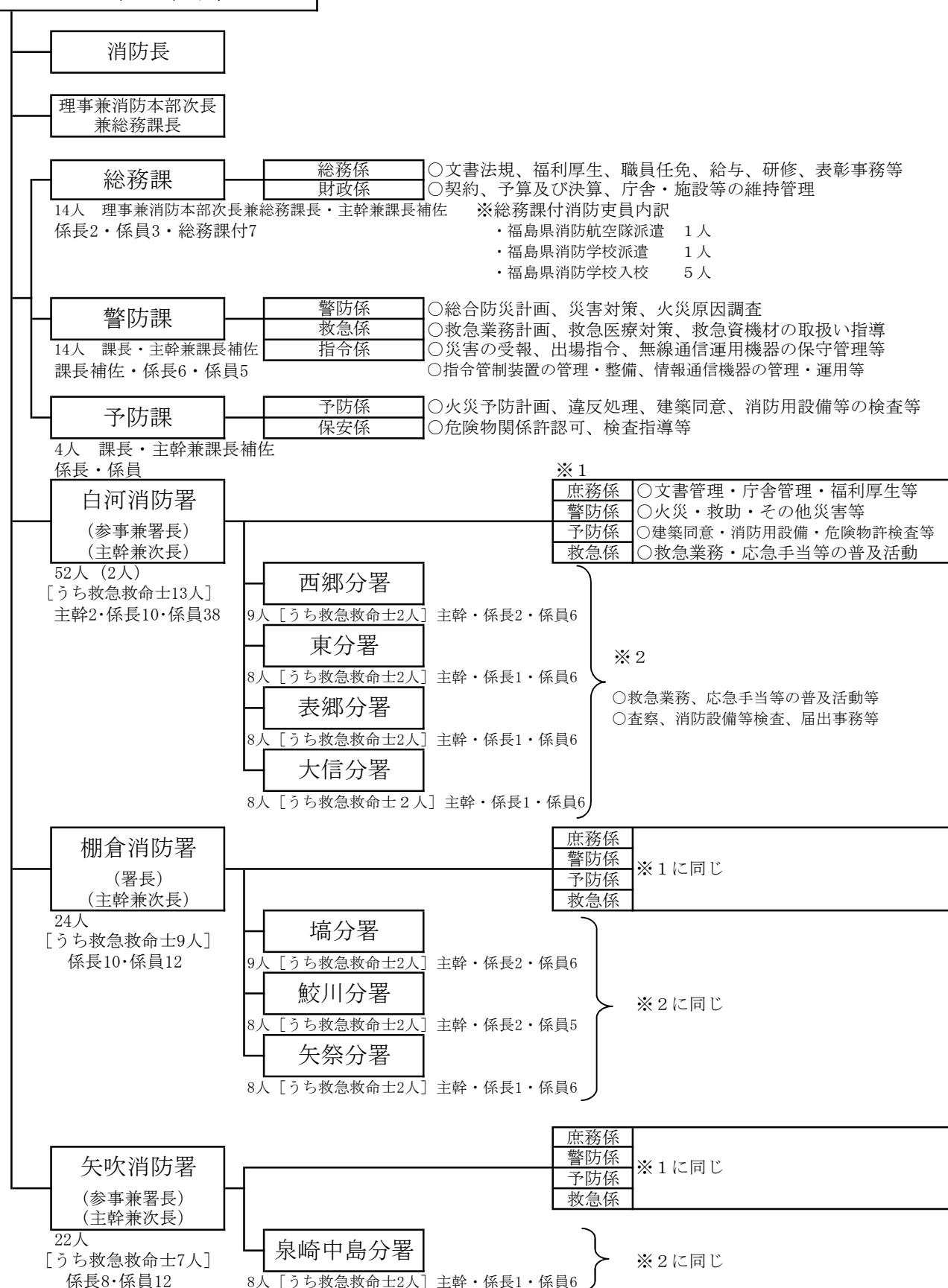
区分 款別	平成30年度 決算見込額(千円)	構成率	平成31年度 予算額(千円)	構成率	備考
議会費	553	0.01%	650	0.02%	
総務費	365,365	9.08%	99,699	2.63%	
民生費	48,980	1.22%	53,114	1.40%	
衛生費	1,292,336	32.12%	1,184,011	31.27%	
消防費	2,139,569	53.18%	2,349,538	62.06%	
公債費	176,285	4.38%	78,637	2.08%	
予備費	0	0.00%	20,200	0.53%	
合計	4,023,087	100.00%	3,785,849	100.00%	

白河地方広域市町村圏整備組合消防組織

平成31年4月1日現在、職員数 197人(2)

()内は、再任用短時間勤務職員数を外書

消防本部



所屬別階級別配置状況

()内は、再任用短時間勤務職員数を外書 平成31年4月1日現在(単位：人)

区分	消防職員								その他職員	合計		
	消防更員											
	消防監	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	消防副士長	消防士	小計				
消防本部	消防長	1						1		1		
	理事兼消防本部次長兼総務課長		1					1		1		
	総務課			3	3			6		6		
	警防課		1	3	5	5		14		14		
	予防課	1	1	1	1			4		4		
	県消防学校派遣			1				1		1		
	県消防防災航空隊派遣			1				1		1		
	県消防学校入校						5	5		5		
	小計	1	3	8	7	9	5	33		33		
消防署・分署	白河消防署		1	5	8	21	11	6	52	(2) 52		
	西郷分署			1	2	4	2		9	9		
	東分署			1	1	4	2		8	8		
	表郷分署			1	2	5			8	8		
	大信分署			1	2	1	3	1	8	8		
	棚倉消防署		1	5	4	10	3	1	24	24		
	塙分署			1	2	3	3		9	9		
	鮫川分署			2	2	3	1		8	8		
	矢祭分署			1	2	3	2		8	8		
	矢吹消防署		1	5	4	8	4		22	22		
	泉崎中島分署			1	2	4	1		8	8		
	小計	3	24	31	66	32	8	164	(2) 164			
	合計	1	6	32	38	75	32	13	197	(2) 197		

年齢階級別人員構成表

平成31年4月1日現在

年齢	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	計
18歳								
19歳	2						2	
20歳	4						4	
21歳	1					1		
22歳	2					2		
23歳	5	1				6		
24歳	4					4		
25歳	2					2		
26歳	4					4		
27歳	4					4		
28歳	4	1				5		
29歳	3	9				12		
30歳	3	15				18		
31歳	2	7				9		
32歳		12				12		
33歳		9				9		
34歳		8				8		
35歳		6				6		
36歳		11				11		
37歳		1	6			7		
38歳			2			2		
39歳		3				3		
40歳		1				1		
41歳		3				3		
42歳		3				3		
43歳		5				5		
44歳		11				11		
45歳		1	4			5		
46歳			3			3		
47歳		4				4		
48歳			6			6		
49歳								
50歳			2			2		
51歳			1			1		
52歳			5			5		
53歳			1			1		
54歳								
55歳			5	3		8		
56歳			2			2		
57歳				2		2		
58歳				1		1		
59歳			1	1	1	3		
合計	18	23	79	35	35	6	1	197

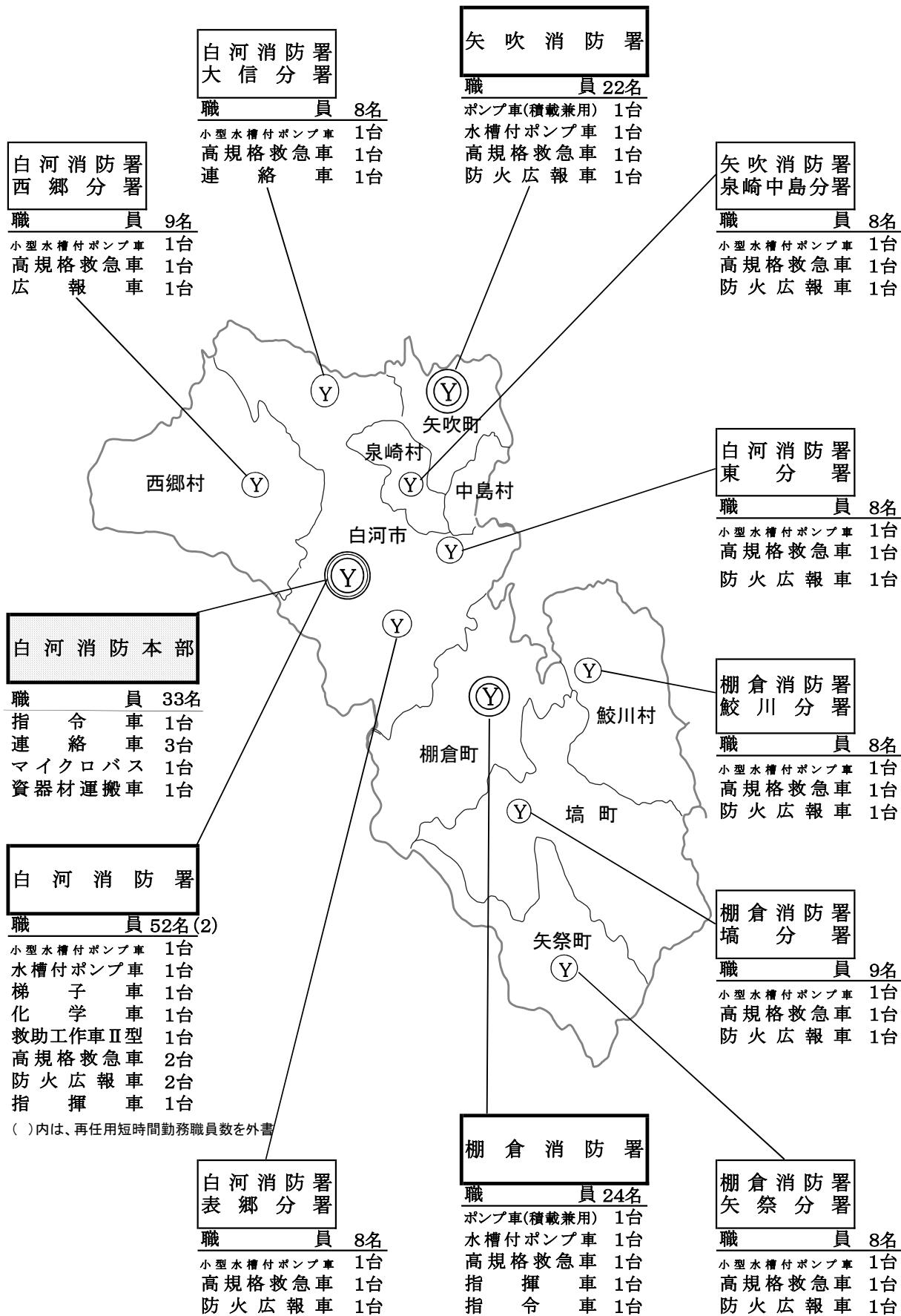
勤続年数階級別人員構成表

平成31年4月1日現在

勤続年数	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	計
1年未満	6							6
2年未満	8							8
3年未満	2							2
4年未満	1	2	1					4
5年未満	1	1	1					3
6年未満	11	3						14
7年未満	6	6						12
8年未満	1	12						13
9年未満	1	11						12
10年未満	1	12						13
11年未満		10	1					11
12年未満		8	2					10
13年未満		6						6
14年未満		2	1					3
15年未満		4	1					5
16年未満		3	1					4
17年未満								
18年未満								
19年未満								
20年未満								
21年未満								
22年未満								
23年未満								
24年未満								
25年未満								
26年未満								
27年未満								
28年未満								
29年未満								
30年未満								
31年未満								
32年未満								
33年未満								
34年未満								
35年未満								
36年未満								
37年未満								
38年未満								
39年未満								
40年未満								
41年未満								
42年未満								
平均勤続年数	4	4	1	3	1	1	2	12
合計	18	23	79	34	35	6	2	197

広域消防力分布図

平成31年4月1日現在



警 防

消防相互応援協定締結状況

締結者	締結先	種別	締結年月日
白河地方広域市町村圏整備組合消防本部	郡山地方広域消防組合	消防相互応援協定	昭和48年12月1日
	須賀川地方消防組合	〃	〃
	いわき市	〃	昭和49年10月5日
	黒磯那須消防組合	東北自動車道内の白河那須インターチェンジに関する協定	昭和49年12月19日
	須賀川地方消防組合	東北自動車道消防相互応援協定	昭和50年3月27日
	郡山地方広域消防組合	〃	〃
	安達地方広域消防組合	〃	〃
	福島市	〃	〃
	伊達地方広域消防組合	〃	〃
	南会津地方広域市町村圏組合	消防相互応援協定	昭和54年3月30日
	須賀川地方消防組合	消防相互応援協定に関する火災及び救急業務の通報取扱いについての覚書	昭和54年7月1日
	茨城県北茨城市	消防相互応援協定にかかる覚書	昭和54年3月27日
	福島県	福島空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	平成5年3月20日
	黒磯那須消防組合	消防相互応援協定	平成6年7月1日
	茨城県常陸太田市	〃	平成6年6月15日
	茨城県大子町	〃	〃
	大田原地区広域消防組合	〃	平成9年6月25日
	県内各消防本部	福島県広域消防相互応援協定	平成9年12月26日
	〃	火災原因調査に係る相互応援協定	平成12年4月1日
	須賀川地方消防組合	あぶくま高原道路消防相互応援協定	平成13年3月27日

高速道路救急担当区間表

担当所属機関名	I C 区間	上・下線別	担当距離(km)
白河地方広域消防本部	白河～須賀川	下り	28.6
	矢吹～那須 (栃木県)	上り	36.7
那須地区消防組合	那須～白河	下り	20.2
須賀川地方広域消防本部	須賀川～矢吹	上り	12.1

市町村別火災発生状況

平成30年1月1日～12月31日

区分 市町村	火災発生件数				焼損面積		損害見積額(千円)				焼損棟数			罹災世帯			罹災人員		死者	負傷者	
	計 物	建 物	林 野	車 両	そ の 他	建 物	林 野	車 両	そ の 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損					
白河市	29	8	4	1	16	725	7	3,257	2,691	45	10	511	1	1	2	5	1	2	8	3	
西郷村	5	2	1	1	1	251	7	775	1	774				1	1					1	
泉崎村	4	1			3	11		330				330				1					
中島村	5	1			4			596	596							1				1	
矢吹町	16	9	1	3	3	11	8	8,757	8,217		540		6	1	1	2	5	2	5	2	
棚倉町	9	6			3	125	8	11,511	11,511				3	1		3	3	3	11	2	
矢祭町	1	1				313		121	121				1							1	
塙町	4	1	1	1	1			761	556		62	143			1					1	
鮫川村	2	2						533	533				3			1					
合 計	75	31	7	6	31	1,436	30	26,641	24,226	45	1,716	654	14	3	5	14	8	1	7	24	4
																				9	

市町村別・月別火災発生件数

平成30年1月1日～12月31日

市町村別	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計			前年件数	増減
		白河市	西郷村	泉崎村	中島村	矢吹町	棚倉町	矢祭町	塙町	鮫川村								
白河市	4	3	3	8	2	1	2			1	4	1		29	30	-1		
西郷村		1	1	2		1								5	9	-4		
泉崎村	1	1						1			1			4	4			
中島村			2			1					2			5	3	2		
矢吹町			6	2	3	1	2			2				16	12	4		
棚倉町	2	1	1	3	1	1								9	2	7		
矢祭町			1											1	5	-4		
塙町			1			1	2							4	2	2		
鮫川村										1	1			2	2			
合 計	7	6	15	15	6	3	5	4	1	2	6	5		75	69	6		

市町村別火災原因状況

平成30年1月1日～12月31日

原因別	市町村別	白河市	西郷村	泉崎村	中島村	矢吹町	棚倉町	矢祭町	塙町	鮫川村	合計			割合	
たばこ		1												4	5.3%
こんろ		1											1	2	2.7%
かまど															
風呂かまど															
炉															
焼却炉		1												1	1.3%
ストーブ		1												1	1.3%
こたつ															
ボイラー															
煙突・煙道		1							1					2	2.7%
排気管				2				1						3	4.0%
電気機器		3			1		1					1		6	8.0%
電灯電話等の配線		1					1							2	2.7%
内燃機関															
配線器具															
火あそび															
マッチ/ライター															
たき火		9	2		2	5	3			1				22	29.3%
火入れ						1								1	1.3%
灯火															
衝突の火花				1										1	1.3%
取灰		1												1	1.3%
放火/放火の疑い		3	1			2	1			1		1	1	9	12.0%
その他		5	2	1		2	2	1						13	17.3%
不明調査中		2	1			2					1	1		7	9.3%
合 計		29	6	4	4	15	9	1	4	3				75	100.0%

気象別出火件数状況(湿度)

平成30年1月1日～12月31日

月\湿度	40%以下	50%以下	60%以下	70%以下	80%以下	90%以下	90%越える	計
1月				1	2	4		7
2月		2	2			1	1	6
3月	2	7	1	2	2		1	15
4月	4	3	3			3	2	15
5月			1			2	3	6
6月				1	1	1		3
7月				1	1		3	5
8月				1	1		2	4
9月						1		1
10月				1		1		2
11月		1	1	1	1	1	1	6
12月		1		2	1		1	5
合計	6	14	8	10	9	14	14	75

気象別出火件数状況(風速)

平成30年1月1日～12月31日

月\風速	1m以下	2m以下	3m以下	4m以下	5m以下	6m以下	7m以下	8m以下	9m以下	10m以下	11m以下	12m以下	13m以下	14m越	計
1月		3	1		1	1	1								7
2月		2		1	2									1	6
3月		2	3	4	2	2	1				1				15
4月	1	1	1	3	3			3	3						15
5月	2	2	1							1					6
6月			2	1											3
7月	2	2		1											5
8月	1	1						1	1						4
9月							1								1
10月		1							1						2
11月	1	1	2			1	1								6
12月			1	1	2			1							5
合計	7	15	11	11	10	5	7	6	1	0	1	0	0	1	75

覚知別火災発生状況

平成30年1月1日～12月31日

覚知別	件数	割合
火災報知(加入)	15	20.00%
専用電話(携帯)	29	38.67%
加入電話(加入)	8	10.67%
(携帯)	8	10.67%
警察電話	6	8.00%
駆け付け通報	1	1.33%
事後聞知	2	2.67%
その他の	6	8.00%
合計	75	100%

曜日別火災発生状況

平成30年1月1日～12月31日

曜日\月別	日	月	火	水	木	金	土	不明	計
1月	1	2		2		1	1		7
2月	1	1	2		1		1		6
3月	4	1	2	1	4	1	2		15
4月	5	2	2	2	2		2		15
5月		1	1	1	2	1			6
6月					1	1	1		3
7月	2	1		1			1		5
8月	1				2	1			4
9月			1						1
10月	1	1							2
11月	1		1	3		1			6
12月			1		2	1	1		5
合計	16	9	10	10	14	7	9	0	75

過去6年間の火災発生状況

別		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
火 災 発 生 件 数	建物火災	32	30	23	29	29	31
	林野火災	18	6	9	7	10	7
	車両火災	10	8	6	11	12	9
	その他の火災	31	25	24	14	18	28
	合 計	91	69	62	61	69	75
焼 損 棟 数	全焼	17	34	15	22	15	14
	半焼		5	2	2	2	3
	部分焼	18	22	5	9	10	5
	ぼや	14	7	16	16	14	14
	合 計	49	68	38	49	41	36
焼 損 面 積	建物面積 m ²	2,527	4,908	1,942	14,331	1,436	2,227
	林野面積 a	492	448	157	37	233	46
罹 災 世 帯 数	全 損	9	13	6	5	11	8
	半 損		2			3	1
	小 損	26	13	9	9	13	7
	合 計	35	28	15	14	27	16
	罹災人員	77	90	37	35	43	24
損 害 見 積 額 (千円)	建物火災	68,626	188,603	56,056	426,059	165,188	24,226
	林野火災	4,354	136	66	86	3,613	45
	車両火災	2,049	2,492	1,955	1,603	3,674	1,716
	その他の火災	72	412	425	509	38	654
	合 計	75,101	191,643	58,502	428,257	172,513	26,641
死 傷 者 数	死 者	1	3			4	4
	負傷者	9	6	10	7	10	9
1 日 平均 損 害 額 (千円)		206	525	160	1,173	473	72
1件当たりの建物平均損害額(千円)		2,145	6,287	2,437	14,691	5,696	781
1日当たりの建物平均損害額(千円)		188	517	154	1,167	453	66

消防水利の状況

平成30年3月31日現在

区分	消 火 栓			防 火 水 槽						計	
	市町村別	公設	私設	合計	公設防火水槽 (t)			私設防火水槽 (t)			
					20~40	40以上	小計	20~40	40以上	小計	
白河市	1,571	150	1,721	18	121	139	12	26	38	177	
西郷村	363	89	452		11	11		2	2	13	
泉崎村	220		220	19	5	24	5	8	13	37	
中島村	232		232	1	45	46	1	3	4	50	
矢吹町	368	1	369	57	44	101	1	2	3	104	
棚倉町	331	1	332	36	59	95	1	8	9	104	
矢祭町	296		296	1	58	59				59	
塙 町	267		267	39	46	85	3		3	88	
鮫川村	115		115	10	69	79		1	1	80	
合 計	3,763	241	4,004	181	458	639	23	50	73	712	

時間別火災発生状況

平成29年1月1日～12月31日

時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	計
件数	3	1	1	1		4	1	2	4	6	6	4	7	11	5	2	5	2	2	3	3	2	75	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	

署・分署別救急出動状況

平成30年1月1日～12月31日

所属別	区分	合計	事故種別										その他			
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他の
白河消防署	出動件数	2,007	23			176	11	4	276	9	22	1,353	97	1		35
	不搬送	262	22			18			16	4	3	161	2	1		35
	搬送人員	1,759	1			171	11	4	261	5	19	1,192	95			
白河消防署西郷分署	出動件数	510		1	39	3	4	60	2	1	385	12				3
	不搬送	46		1	6				2		1	34				2
	搬送人員	469			38	3	4	58	2		351	12				1
白河消防署東分署	出動件数	351	7			41	5	5	48		3	234	7			1
	不搬送	33	7			6			2		1	16				1
	搬送人員	320			37	5	5	46		2	218	7				
白河消防署表郷分署	出動件数	411	4			34	10	3	48	3	5	291	11			2
	不搬送	44	2			4	2		2		3	29				2
	搬送人員	372	2			35	8	3	46	3	2	262	11			
白河消防署大信分署	出動件数	245	6		1	27		1	25	1	3	122	59			
	不搬送	25	6			5			3			10	1			
	搬送人員	222		1	24		1	22	1	3	112	58				
棚倉消防署	出動件数	515	2			50	5	2	84	2	7	343	19			1
	不搬送	56	2			7			6		5	36				
	搬送人員	468			49	5	2	79	2	2	308	19				2
棚倉消防署塙分署	出動件数	372	1			20	3	2	44	1	5	246	50			
	不搬送	32	1			4			2		2	22	1			
	搬送人員	342			18	3	2	42	1	3	224	49				
棚倉消防署矢祭分署	出動件数	239	2			15	2	1	31	1	4	175	6			2
	不搬送	15	1			1			1		1	10				1
	搬送人員	224	1			14	2	1	30	1	3	165	6			1
棚倉消防署鮫川分署	出動件数	159	6			13	1		10		1	124	4			
	不搬送	16	5						1			10				
	搬送人員	143	1			13	1		9		1	114	4			
矢吹消防署	出動件数	667	2			73	8	3	87	2	6	428	57			1
	不搬送	67	1			11		1	6		4	44				
	搬送人員	610	1			71	8	2	82	2	2	384	57			1
矢吹消防署泉崎中島分署	出動件数	485	5			60	11	7	52	1	5	318	22			4
	不搬送	56	4			13			4		2	29				4
	搬送人員	436	1			54	11	7	48	1	3	289	22			
合 計	出動件数	5,961	58		2	548	59	32	765	22	62	4,019	344	1		49
	不搬送	652	51		1	75	2	1	45	4	22	401	4	1		45
	搬送人員	5,365	7		1	524	57	31	723	18	40	3,619	340			5

月別救急出動状況

平成30年1月1日～～平成30年12月31日

月別 種別	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計
火 災	3	5	15	10	5	4	2	3	1	3	4	3	58
自然 災 害													0
水 難						1		1					2
交 通 事 故	58	45	45	36	40	51	45	58	54	37	46	33	548
労 働 災 害	4	5	6	4	4	4	6	4	7	7	6	2	59
運 動 競 技		1	1	1	1	6	4	8	3	1	3	3	32
一 般 負 傷	66	51	58	53	71	54	66	73	68	62	68	75	765
加 害	3	1	5	1	2	1	2	4	1	1	1	1	22
自 損 行 為	2	2	5	5	8	6	8	11	3	1	6	5	62
急 病	382	381	326	292	294	310	396	372	299	316	298	353	4,019
そ の 他	37	33	41	34	32	25	40	39	26	33	23	31	394
合 計	555	524	502	436	457	462	569	573	462	461	455	505	5,961

市町村別救急出動状況比較

平成30年1月1日～～平成30年12月31日

区 分 市町村別	出 動 件 数	搬 送 人 員	出 動 件 数 内 訳										
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
白 河 市	2,024	1,786	12			176	12	2	277	11	22	1,337	175
白 河 市 表 郷	294	260	2			24	7	3	29	1	2	222	4
白 河 市 大 信	183	161	4		1	11	2		28	1	3	129	4
白 河 市 東	218	192	1			18	3	4	30		5	153	4
西 鄉 村	740	680	3		1	66	6	7	94	2	5	516	40
泉 崎 村	262	246	2			40	10	5	24			162	19
中 島 村	214	194	4			25	1	1	31		3	143	6
矢 吹 町	685	613	14			74	6	4	79	3	5	440	60
棚 倉 町	554	514	7			56	7	3	86	2	6	377	10
矢 祭 町	232	212	3			23	2	1	23	1	5	168	6
塙 町	380	348	4			12	1	2	52	1	6	237	65
鮫 川 村	154	139	1			14	2		11			125	1
そ の 他	21	20	1			9			1			10	
合 計	5,961	5,365	58	0	2	548	59	32	765	22	62	4,019	394
前年同期	5,789	5,200	60	0	4	554	60	44	712	18	77	3,845	412
前年との比較	172	165	-2	0	-2	-6	-1	-12	53	4	-15	174	-18

事故種別・搬送人員の傷病程度調べ

平成30年1月1日～平成30年12月31日

事故種別 程度別	火 災	自然 災害	水 難	交通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡			1	10	4		20		11	151	2	199
重 症				27	9		42	1	2	233	103	417
中等症	1			74	16	8	239	3	14	1,319	215	1,889
軽 症	6			413	28	23	422	14	13	1,916	24	2,859
その他の											1	1
合 計	7		1	524	57	31	723	18	40	3,619	345	5,365

収容所要時間調べ

平成30年1月1日～平成30年12月31日

時間別 事故種別	覚知から医療機関へ収容するのに要した時間別搬送人員						合 計
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	
急 病		10	246	2,547	775	41	3,619
交通事故		1	30	315	167	11	524
一般負傷		2	55	509	148	9	723
そ の 他		17	61	229	181	11	499
合 計		30	392	3,600	1,271	72	5,365

曜日別救急出動件数調べ

平成30年1月1日～平成30年12月31日

事故種別 曜日別	火 災	自然 災害	水 難	交通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
月	6			67	9	3	112	3	14	624	82	920
火	10			84	11	1	106		13	605	62	892
水	8		1	121	11	3	101	3	4	543	55	850
木	13		1	88	4	3	109	4	9	592	60	883
金	7			56	12	2	109	5	10	561	66	828
土	3			72	8	7	105	3	2	543	45	788
日	11			60	4	13	123	4	10	551	24	800
合 計	58		2	548	59	32	765	22	62	4,019	394	5,961

救急隊が行った応急処置

平成30年1月1日～平成30年12月31日

事 故 種 別	応急処置 対象人員	止 固 人 工 呼 呼		胸 骨		心 肺		酸 素		気 道		保 在		被 宅		シヨツクパンツによる血圧保持		除 静		脈 路		そ の 他 の 応 急 处 置		血 圧		聽 診 器 に よ る 心 呼 吸 音 聽 取		血 中 酸 素 飽 和 度 の 測 定		心 気 管		薬 剤		合 計
		傷病程度	病	定	吸	迫	う	ち	蘇	う	ち	吸	確	温	覆	法	動	保	動	保	細	路	確	定	測	図	管	与						
急 病	死 亡	151	1	1		62	8	84	12	12	105	45		2		20	42	6	10	11	18	150	6	15		590								
	重 症	233		1		10		17	1	134	21	124	1	3		6	13	14	213	97	215	224	1	7		1,101								
	中等症	1,319	7	1				1		466	1	634	5	10		4		30	1,306	529	1,311	1,252				1,558								
	輕 症	1,916	19	5						162	1	830	9	4			1	18	1,867	512	1,904	1,678				2,7012								
	その他																																	
	計	3,619	27	8		72	8	102	13	774	128	1,633	15	19		26	60	68	3,396	1,149	3,448	3,304	7	25		14,261								
交 通 事 故	死 亡	10		4		3		7		1	9	2	2								1	1	1	10				41						
	重 症	27	10	23						24	1	18	8				3	1	27	15	27	27	26				183							
	中等症	74	14	46						17		36	14						74	39	73	68				381								
	輕 症	413	33	163						8		129	40				4	407	128	406	251					1,569								
	その他																																	
	計	524	57	236		3		7		50	10	185	64				3	5	509	183	507	355					2,174							
一 般 負 傷	死 亡	20	1			9	1	11		2	13	5	1					1				2	20	2			67							
	重 症	42	4	12						10		25	4	1				1	40	12	42	29					180							
	中等症	239	21	39		1				26		99	18				1	7	238	58	237	190					935							
	輕 症	422	99	35						13		128	65	1			9	398	86	418	281					1,533								
	その他																																	
	計	723	125	86		10	1	11		51	13	257	88	2			1	18	676	156	699	520	2				2,715							
そ の 他	死 亡	18		1		4	2	11	2	4	13	4	1			1	4			3	2	5	16	1			70							
	重 症	115	5	8	1					56		57	8	3			1	8	106	23	112	89					477							
	中等症	257	7	10						91		121	11	5			1	25	246	69	252	219					1,057							
	輕 症	108	21	12						9		37	20				2	108	18	106	78					411								
	その他	1								1		1					1	1		1							5							
	計	499	33	31	1	4	2	11	2	161	13	220	40	8		1	6	36	464	112	476	402	1				2,020							
合 計	死 亡	199	2	6		78	11	113	14	19	140	56	4	2		21	46	7	14	14	26	196	9	15		768								
	重 症	417	19	44	1	10		17	1	224	22	224	21	7		6	17	24	386	147	396	368	1	7			1,941							
	中等症	1,889	49	96		1		1		600	1	890	48	15		6	62	1,864	695	1,873	1,729					1,931								
	輕 症	2,859	172	215						192	1	1,124	134	5			1	33	2,780	744	2,834	2,288					2,525							
	その他	1								1		1					1	1		1							5							
	計	5,365	242	361	1	89	11	131	15	1,036	164	2,295	207	29		27	70	127	5,045	1,600	5,130	4,581	10	25			21,170							

事故種別・医療機関別・搬送人員調べ

平成30年1月1日～平成30年12月31日

告示の別等	事 故 種 別 等 開 設 者 別	急 病	交 通		一 般 負 傷		そ の 他		計	
			内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外
救 急 告 示 医 療 機 関	国 立	3	3				1	1	4	4
	公 立	38	38	12	12	4	20	20	74	70
	公 的	2,496	31	316	6	517	293	8	3,622	45
	私 的	病 院	1,001	231	177	60	193	175	126	1,546
	診 療 所									
	計	3,538	303	505	78	714	489	155	5,246	536
そ の 他 の 医 療 機 関	国 立									
	公 立	1					1		2	
	公 的						1	1	1	1
	私 的	病 院	53	51	7	7	3	5	4	68
	診 療 所	27	3	12	1	6	2	1	47	5
	計	81	54	19	8	9	9	6	118	68
計	国 立	3	3				1	1	4	4
	公 立	39	38	12	12	4	21	20	76	70
	公 的	2,496	31	316	6	517	294	9	3,623	46
	私 的	病 院	1,054	282	184	67	196	180	130	1,614
	診 療 所	27	3	12	1	6	2	1	47	5
	計	3,619	357	524	86	723	498	161	5,364	604
その他の場所	接 骨 院 等									
	そ の 他						1	1	1	1
	計						1	1	1	1
	合 計	3,619	357	524	86	723	499	162	5,365	605

過去10年間の救急推移状況及び内訳

項目 年別	出 場 件 数	搬 送 人 員	事 故 種 別 (出 場 件 数)												
			火 灾	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 灾 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 輸 送
平成21年	5,036	4,670	11		1	570	54	30	587	25	78	3,251	388	5	1
平成22年	5,305	4,902	11	1	2	600	60	41	651	19	85	3,402	393		40
平成23年	5,862	5,348	7	17		556	73	26	725	24	87	3,880	431		36
平成24年	5,955	5,486	8		3	620	62	46	722	22	71	3,987	377		1
平成25年	5,660	5,069	68		4	560	72	51	722	21	82	3,667	354		59
平成26年	6,015	5,385	46	1	4	670	81	46	740	20	64	3,848	437	1	57
平成27年	5,646	5,147	34		7	612	68	42	726	25	52	3,670	355	1	2
平成28年	5,810	5,333	48		6	564	64	38	739	20	68	3,856	345	2	60
平成29年	5,789	5,200	60	2	4	554	60	44	712	18	77	3,845	354	1	58
平成30年	5,961	5,365	58		2	548	59	32	765	22	62	4,019	344	1	49
合 計	57,039	51,905	351	21	33	5,854	653	396	7,089	216	726	37,425	3,778	11	482

救助事故種別活動推移状況

年別 事故種別	出動件数					活動件数					救助人員				
	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年
火 災	2			2	8	2			2	7	2		1		1
交 通 事 故	71	54	41	59	59	21	23	13	17	14	23	26	12	17	13
水 難 事 故	9	7	12	6	4	6	4	8	3	1	6	4	7	3	1
風水害等自然災害															
機 械 に よ る 事 故	5	1	3	3	3	1	1		1		1	1		1	
建物等による事故	5	3		1	1	3	3			1	3	3			1
ガス及び酸欠事故															
破 裂 事 故															
そ の 他 の 事 故	23	23	19	8	9	12	7	12	6	4	12	5	11	5	2
合 計	115	88	75	79	84	45	38	33	29	27	47	39	30	27	18

月別救助活動件数

月別 区分	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計
	11	6	7	6	3	7	7	11	4	5	8	9	84
出動件数	5	0	0	3	0	4	1	0	3	3	3	5	27
活動件数	3	0	0	0	0	4	0	0	3	3	2	3	18
救助人員													

主な救助活動のための機械器具(救助隊保有数)

種 別	三連はしご	救命索発射銃	油圧スプレッター	可搬ワインチ	マツト型空気ジャッキ	大型油圧切断機	エンジンカッター	チエーンソー	ガス溶断機	大型油圧切斷機	万能斧	ハンマードリル
数	3	1	4	4	3	4	3	3	1	4	5	1
種 別	可燃性ガス測定器	有毒ガス測定器	酸素濃度測定器	放射線測定器	空気呼吸器	防護服	耐熱服	化学防護服（陽圧除く）	救命胴衣	救命ボート	画像探査機	投光器
数	3	1	3	1	14	11	8	11	6	1	1	3

予 防

防火対象物所属別現況

平成31年3月31日現在

所属			白河消防署	西郷分署	東分署	表郷分署	大信分署	棚倉消防署	塙分署	鮫川分署	矢祭分署	矢吹消防署	泉崎中島分署	計
防火対象物														
1	イ	劇場・映画館等	1											1
	ロ	公会堂・集会場	16	4		2	2	5	3	2	3	7	1	45
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	3					1				1		5
	ロ	遊技場・ダンスホール	7	4				2	1			3		17
3	ハ	性風俗関連												
	ニ	カラオケボックス個室ビデオ店等	1	1								1		3
4	イ	待合・料理店等	1					1			2			4
	ロ	飲食店	80	19	3	1		15	4		5	11	2	140
5	4	百貨店・マーケット・店舗等	120	25	7	6	4	42	10	4	8	33	6	265
6	イ	旅館・ホテル・宿泊所	23	28	1	13	4	12	12	4	4	7	15	123
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	686	235	22	10	9	88	36		13	126	25	1,250
7	イ	病院・診療所・助産所	41	4	1	2	2	7	7		3	19	27	113
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	12	27	1	1	1	5	5	3	3	10	5	73
8	ハ	老人デイサービスセンター 老人福祉センター・保育所	37	19	1	5	4	11	5	4	4	14	3	107
	ニ	幼稚園・特別支援学校	9	6	2	1	2	3	2			4	2	31
9	7	小学校・中学校・高等学校・大学等	57	14	6	5	7	35	15	8	4	47	14	212
10	8	図書館・博物館等	7				3		2	2	1	2	1	18
11	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1											1
	ロ	イ以外の公衆浴場		2						1		1	1	5
12	10	車両の停車場等	2	1										3
13	11	神社・寺院・教会等	27		3	2	2	15	3	1	5	4	7	69
14	イ	工場・作業場	336	157	55	48	45	107	78	16	47	164	171	1,224
	ロ	テレビ・映画スタジオ												
15	イ	自動車車庫・駐車場	12	23	1		1	11	7		3	9	6	73
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫												
16	14	倉庫	218	118	35	38	32	84	72	27	33	137	116	910
17	15	前各項に該当しない事業所	358	234	50	50	41	99	87	48	47	155	129	1,298
18	イ	特定防火対象物を含む複合防火対象物	290	43	12	6	6	54	37	8	15	60	19	550
	ロ	上記以外の複合防火対象物	138	25	6	9	5	40	24	3	6	33	10	299
19	17	重要文化財等							2					2
合 計			2,483	989	206	199	170	637	412	131	206	848	560	6,841

防火対象物等の査察(立入検査)所属別現況

平成31年3月31日現在

所属			白河消防署	西郷分署	東分署	表郷分署	大信分署	棚倉消防署	塙分署	鮫川分署	矢祭分署	矢吹消防署	泉崎中島分署	計
防火対象物														
1	イ	劇場・映画館等	2											2
	ロ	公会堂・集会場	14	1	1	4	2	5	4	3	4	3		41
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等												
	ロ	遊技場・ダンスホール	3	3				2	1			1		10
	ハ	性風俗関連												
	ニ	カラオケボックス個室ビデオ店等		1										1
3	イ	待合・料理店等									2			2
	ロ	飲食店	3	3	12	1		1	2			4		26
4		百貨店・マーケット・店舗等	40	7	8	6	3	27	9	5	7	8	2	122
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	2	6	1	2	4	7	10	3	3	1		39
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	34	63	23	6	9		16		11	2	18	182
6	イ	病院・診療所・助産所	7	1	1	1	2	3	6		2	7	2	32
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	8	16	1	3	1	5	5	3	2	6	2	52
	ハ	老人デイサービスセンター・保育所	28	4	1	4	4	5	5	4	3	11	1	70
	ニ	幼稚園・特別支援学校	9	5	2	1	2	3	2			3	1	28
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	23	10	6	2	7	13	13	6	4	18		102
8		図書館・博物館等		1				2		1	2	1	1	8
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等												
	ロ	イ以外の公衆浴場								1				1
10		車両の停車場等		1										1
11		神社・寺院・教会等				3		2	2			4	2	13
12	イ	工場・作業場	15	7	59	34	39	15	19	11	19	28	9	255
	ロ	テレビ・映画スタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場		1		1		1	2	1		3	5	14
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫												
14		倉庫		14	1	36	24	28	12	14	19	19	27	6
15		前各項に該当しない事業所		18	5	53	26	18	23	10	34	13	32	5
16	イ	特定防火対象物を含む複合防火対象物		13	11	12	6	5	8	10	5	12	3	2
	ロ	上記以外の複合防火対象物		1	1	6	7	4	2	1	2	2	4	30
17		重要文化財等												
合 計			237	145	226	127	133	135	129	98	111	166	48	1,555

消防用設備等点検結果報告状況

所属種別 防 火 対象物	白河消防署管内		棚倉消防署管内		矢吹消防署管内		合 計	
	点検を要する 対象物数	報告済 対象物数	点検を要する 対象物数	報告済 対象物数	点検を要する 対象物数	報告済 対象物数	点検を要する 対象物数	報告済 対象物数
1	イ	1	1				1	1
	ロ	24	23	13	13	8	7	45
2	イ	3		1			4	
	ロ	11	7	3	3	5	5	19
	ハ							
	ニ	2	2			1	1	3
3	イ	1		3	3		4	3
	ロ	105	59	24	22	18	9	147
4		160	115	64	52	53	30	277
5	イ	65	38	32	24	21	13	118
	ロ	953	219	138	27	157	26	1, 248
6	イ	50	45	17	16	21	19	88
	ロ	42	40	16	16	13	10	71
	ハ	67	53	25	17	34	21	126
	ニ	20	19	5	5	6	6	31
7		90	64	62	24	47	36	199
8		9	4	4	3	8	2	21
9	イ	1	1					1
	ロ	2	2	1	1	2	1	5
10		5				3		8
11		35	4	19	4	7	1	61
12	イ	628	245	246	90	334	103	1, 208
	ロ							
13	イ	38	10	21	5	15	5	74
	ロ							
14		436	124	216	94	251	82	903
15		725	200	235	106	181	35	1, 141
16	イ	329	88	90	40	59	27	478
	ロ	180	30	56	11	27	2	263
17				2	2			2
合計		3, 982	1, 393	1, 293	578	1, 271	441	6, 546
								2, 412

※ 1. 点検を要する対象物は、平成31年3月31日現在

2. 報告済対象物の提出期間

○特定防火対象物

平成30年4月1日～平成31年3月31日

○非特定防火対象物

平成28年4月1日～平成31年3月31日

防火管理者選任等届出状況

平成31年3月31日現在

所属 種別 項別	白河消防署			棚倉消防署			矢吹消防署			合計		
	法 該 八 当 条 数	防 火 任 管 理 出 者 数	選 消 届 防 出 画 数									
1 イ 創劇・映画館等	1	1	1							1	1	1
	ロ 公会堂・集会場	23	23	23	11	11	11	7	7	41	41	41
2 イ キャバレー・ナイトクラブ等	2	1	1					1	1	3	2	2
	ロ 遊技場・ダンスホール	11	11	11	3	3	3	3	3	17	17	17
3 イ 性風俗関連												
	二 カラオケボックス 個室ビデオ店等	2	1	1				1	1	3	2	2
4 イ 待合・料理店等	1	1	1	2	2	2				3	3	3
	ロ 飲食店	108	106	106	17	16	16	15	13	140	135	135
4 百貨店・マーケット ・店舗等	140	136	135	53	53	53	37	36	35	230	225	223
5 イ 旅館・ホテル・宿泊所	40	40	39	15	15	15	5	5	4	60	60	58
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅	145	144	144	5	5	4	7	7	157	156	155
6 イ 病院・診療所・助産所	22	22	22	6	6	6	3	3	3	31	31	31
	ロ 老人福祉施設・児童福祉施設等	32	32	32	12	12	12	10	10	10	54	54
6 ハ 老人デイサービスセンター 老人福祉センター・保育所	41	41	41	12	12	12	9	9	9	62	62	62
	ニ 幼稚園・特別支援学校	15	15	15	5	5	5	6	6	26	26	26
7 小学校・中学校・高等学校・大学等	37	37	37	15	15	15	13	13	13	65	65	65
8 図書館・博物館等	7	6	6	3	3	3	3	3	3	13	12	12
9 イ 蒸気浴場・熱気浴場等	1	1	1							1	1	1
	ロ イ以外の公衆浴場	2	2	2	1	1	1			3	3	3
10 車両の停車場等	1	1	1							1	1	1
11 神社・寺院・教会等	18	18	18	6	6	6	1	1	1	25	25	25
12 イ 工場・作業場	71	70	70	17	17	17	37	37	37	125	124	124
	ロ テレビ・映画スタジオ											
13 イ 自動車車庫・駐車場												
	ロ 飛行機・回転翼航空機 の格納庫											
14 倉庫	1	1	1	1	1	1				2	2	2
15 前各項に該当しない事業所	142	171	135	45	44	44	36	33	33	223	248	212
16 イ 特定防火対象物を含む 複合防火対象物	154	114	111	38	38	38	26	26	26	218	178	175
	ロ 上記以外の複合防火対象物	18	18	18	6	6	6	1	1	25	25	25
17 重要文化財等												
合 計	1,035	1,013	972	273	271	270	221	215	213	1,529	1,499	1,455

防火管理者講習会実施状況

区分	講習年月	修了証取得者数
第40回まで		4,043
第41回	平成18年 9月	128
第42回	平成19年 9月	128
第43回	平成19年12月	114
第44回	平成20年 6月	120
第45回	平成20年12月	108
第46回	平成21年 6月	108
第47回	平成21年12月	96
第48回	平成22年 6月	102
第49回	平成22年12月	80
第50回	平成23年 8月	81
第51回	平成23年12月	83
第52回	平成24年 6月	69
第53回	平成24年12月	88
第54回	平成25年 6月	86
第55回	平成25年12月	85
第56回	平成26年 6月	86
第57回	平成26年12月	87
第58回	平成27年 6月	87
第59回	平成27年12月	82
第60回	平成28年 6月	80
第61回	平成28年12月	86
第62回	平成29年 6月	86
第63回	平成29年12月	81
合計		6,194

女性・少年・幼年消防クラブの状況

平成31年5月1日現在

区分 市町村	女性防火クラブ		少年消防クラブ		幼年消防クラブ	
	組織数	人 数	組織数	人 数	組織数	人 数
白河市	2	80	1	13	11	565
西郷村					6	614
泉崎村			2	195	1	165
中島村					1	129
矢吹町	1	800			1	14
棚倉町					5	466
矢祭町	2	13	1	13	1	148
塙町	2	28			2	119
鮫川村			1	153	1	97
合計	7	921	5	374	29	2,317

月別・工事種別建築同意処理状況

平成30年4月1日～平成31年3月31日

月別	工事種別							合計
	新築	増築	改築	増改築	用途変更	移転	その他	
4月	10	2		1		2	1	16
5月	31							31
6月	22	1						23
7月	23	1						24
8月	20						1	21
9月	14	2						16
10月	17	4			1			22
11月	16						2	18
12月	20							20
1月	10	2						12
2月	11	3						14
3月	9	4						13
合計	203	19	0	1	1	2	4	230

所属別・工事種別建築同意処理状況

平成30年4月1日～平成31年3月31日

所属	工事種別							合計
	新築	増築	改築	増改築	用途変更	移転	その他	
白河消防署	75	5				2		82
〃西郷分署	31	5		1	1		3	41
〃東分署	6							6
〃表郷分署	11						1	12
〃大信分署	8	1						9
棚倉消防署	20	1						21
〃塙分署	7	1						8
〃鮫川分署		1						1
〃矢祭分署	1							1
矢吹消防署	32	5						37
〃泉崎中島分署	12							12
合計	203	19	0	1	1	2	4	230

用途別・工事種別建築同意処理状況

平成30年4月1日～平成31年3月31日

		工事種別 防火対象物	新 築	増 築	改 装	増 改 築	用 途 変 更	移 転	そ の 他	合 計
順位	区分									
1	イ	劇場・映画館等								
	ロ	公会堂・集会場								
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等								
	ロ	遊技場・ダンスホール								
	ハ	性風俗関連								
	ニ	カラオケボックス、個室ビデオ店等								
3	イ	待合・料理店等								
	ロ	飲食店	4	1						5
4		百貨店・マーケット・店舗等	17							17
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所		2		1	1			4
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	5							5
6	イ	病院・診療所・助産所								
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	1						1	2
	ハ	老人デイサービスセンター・老人福祉センター・保育所	8							8
	ニ	幼稚園・特別支援学校								
7		小学校・中学校・高等学校・大学等								
8		図書館・博物館等		1						1
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等								
	ロ	イ以外の公衆浴場		1						1
10		車両の停車場等	2							2
11		神社・寺院・教会等	1							1
12	イ	工場・作業場	15	7						22
	ロ	テレビ・映画スタジオ								
13	イ	自動車車庫・駐車場	4							4
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫								
14		倉庫	23	1				1	1	26
15		前各項に該当しない事業所	41	3				1	1	46
16	イ	特定防火対象物を含む複合防火対象物	3							3
	ロ	上記以外の複合防火対象物	6							6
17		重要文化財等								
		専用住宅	55	3				1		59
		併用住宅								
		危険物施設								
		工作物								
		その他	18							18
		合計	203	19		1	1	2	4	230

火災予防条例等に基づく届出状況

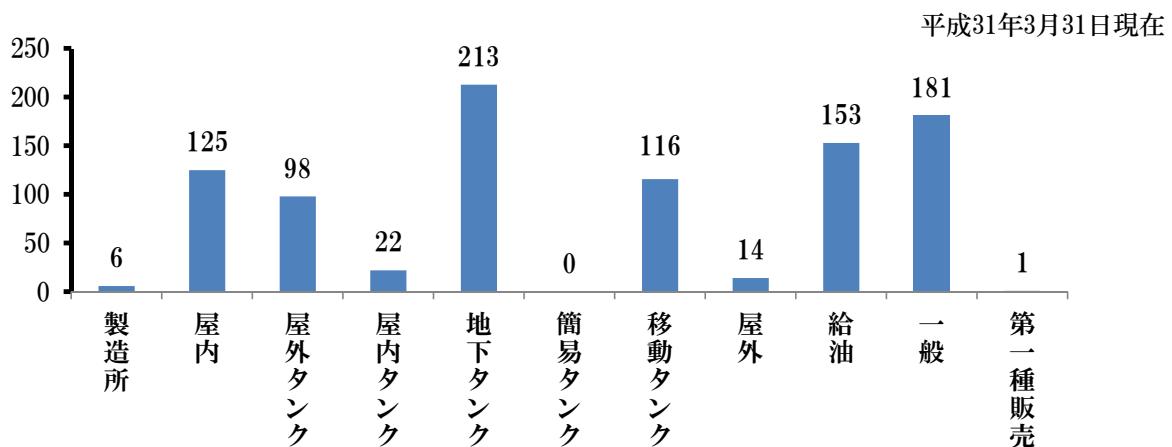
平成30年4月1日～平成31年3月31日

所属		白 河 消 防 署	西 郷 分 署	東 分 署	表 郷 分 署	大 信 分 署	棚 倉 消 防 署	塙 分 署	鮫 川 分 署	矢 祭 分 署	矢 吹 消 防 署	泉 崎 中 島 分 署	合 計
項目	所属												
施 行 令 等	圧縮アセチレンガス												
	液化石油ガス	25	7	1			1	1		2	4		41
	毒劇物												
	防火管理者選任	94	44	6	15	14	25	25	7	9	28	19	286
	防火管理者解任	83	38	4	14	14	19	22	7	8	26	16	251
	消防計画	139	73	17	16	19	46	34	11	13	47	28	443
	消防用設備等着工	30	28	6	2	5	22	6	3	5	23	10	140
火 災 予 防 條 例	消防用設備等設置	118	39	36	12	6	43	21	7	11	45	30	368
	使用開始	52	28	17	5	1	22	6	5	10	19	8	173
	熱風炉												
	可燃性ガス発生炉												
	可燃性蒸気発生炉												
	炉・かまど	4								1		1	6
	厨房設備												
	温風暖房機										2		2
	ボイラ一設備	8		4	1	5	2	1	1	1	1	2	26
	給湯設備	2	2							1			5
	乾燥設備	1			4			5			4	4	18
	サウナ												
	ヒートポンプ												
	火花を生じる設備				1								1
	放電加工機												
	変電設備	29	7	4		1	7	3		2	3	3	59
	発電設備	1	3					1		1			6
	蓄電池設備	2	2		3	1	2			1	1	2	14
	ネオン管等設備												
	水素気球												
	まぎらわしい煙・行為	57	23		53	9	22	4		12	50	26	256
	煙火打上げ	68	21		13	3	27	7	19	17	34	11	220
	催物		1			1		5			2		9
	断滅水					2				2			4
	道路工事	50	9		8	6	24	21	16	3	19	5	161
	指定洞道等												
	少量危険物	3	1	3	5	1	5	1	2	1	2	6	30
	指定可燃物		1	2	2		1	4				1	11
合 計		766	327	100	154	88	268	167	78	100	310	172	2,530

危険物製造所等現況

平成31年3月31日現在

別署・分署別	製造所等	製造所	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般	第一種販売	合計
白河消防署		3	57	28	8	43		29	2	32	60		262
西郷分署		1	20	35	2	47		13	1	28	20		167
東分署			2	4	1	4		2		6	4		23
表郷分署				2			5		6		6	5	24
大信分署				5	3		10		2		3	6	29
棚倉消防署				3	2	2	24		20	4	24	15	94
塙分署		1	4	2	1	13		8	2	13	9		53
鮫川分署				1			2				4	1	8
矢祭分署				6		8	17		2		6	6	45
矢吹消防署		1	14	6		33		25	3	21	21	1	125
泉崎中島分署				11	18		15		9	2	10	34	99
合計		6	125	98	22	213		116	14	153	181	1	929
第1類				2									2
第2類				5								4	9
第3類				3	2							1	6
第4類		3	102	94	22	213		114	14	153	167	1	883
第5類				3								1	4
第6類					2				2				4
混在		3	10									8	21
合計		6	125	98	22	213	0	116	14	153	181	1	929



数量別危険物製造所等現況

平成31年3月31日現在

製造所等別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所				
			小計	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	一般	第一種販売
数量別	計													
5倍以下	430		331	62	28	14	115		106	6	99	15	83	1
5倍を超え10倍以下	165	3	109	26	19	6	50		1	7	53	10	43	
10倍を超え50倍以下	172	1	83	18	19	2	39		4	1	88	46	42	
50倍を超え100倍以下	70	1	35	8	14		8		5		34	25	9	
100倍を超える	92	1	30	11	18		1				61	57	4	
合計	929	6	588	125	98	22	213	0	116	14	335	153	181	1

容量別屋外貯蔵タンク現況

平成31年3月31日現在

屋外貯蔵タンク容量	タンク数	割合(%)
10Kℓ未満	22	22.00
10Kℓ以上 20Kℓ未満	29	29.00
20Kℓ以上 30Kℓ未満	19	19.00
30Kℓ以上 40Kℓ未満	15	15.00
40Kℓ以上 50Kℓ未満	4	4.00
50Kℓ以上のもの	9	11.00
合 計	98	100.00

危険物製造所等の立入検査実施状況(延回数)

製造所等別

平成30年4月1日～平成31年3月31日

製造所等別 所属・施設数 ・査察回数	製 造 所	屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	一 般	第一 種 販 売	合 計
白河消防署施設数	3	57	28	8	43		29	2	32	60		262
立入検査施設数	2	50	24	8	17		18	2	16	47		184
立入検査延回数	2	50	24	8	17		18	2	16	47		184
西郷分署施設数	1	20	35	2	47		13	1	28	20		167
立入検査施設数					18		9		14	4		45
立入検査延回数					18		9		14	4		45
東分署施設数		2	4	1	4		2		6	4		23
立入検査施設数		2	4	1	4		2		6	4		23
立入検査延回数		2	4	1	4		2		6	4		23
表郷分署施設数		2			5		6		6	5		24
立入検査施設数		1			3		4		4	5		17
立入検査延回数		1			3		4		4	5		17
大信分署施設数		5	3		10		2		3	6		29
立入検査施設数		5	3		9		1		2	5		25
立入検査延回数		9	3		9		1		2	5		29
棚倉消防署施設数		3	2	2	24		20	4	24	15		94
立入検査施設数		3		1	22		20	3	18	10		77
立入検査延回数		3		1	22		20	3	18	10		77
塙分署施設数	1	4	2	1	13		8	2	13	9		53
立入検査施設数	1	4	2	1	13		8	2	12	8		51
立入検査延回数	1	5	3	1	14		8	2	12	8		54
鮫川分署施設数		1			2				4	1		8
立入検査施設数		1			2				4	1		8
立入検査延回数		3			2				4	1		10
矢祭分署施設数	1	6		8	17		2		6	6		46
立入検査施設数		6		8	17		2		6	6		45
立入検査延回数		6		8	17		2		6	6		45
矢吹消防署施設数		14	6		33		25	3	21	21	1	124
立入検査施設数		10	5		21		22	2	17	11	1	89
立入検査延回数		10	5		21		22	2	17	11	1	89
泉崎中島分署施設数		11	18		15		9	2	10	34		99
立入検査施設数		7	9		8		8	1	2	6		41
立入検査延回数		7	9		8		8	1	2	6		41
管内施設合計	6	125	98	22	213	0	116	14	153	181	1	929
立入検査施設数合計	3	89	47	19	134	0	94	10	101	107	1	605
立入検査延回数合計	3	96	48	19	135	0	94	10	101	107	1	614

危険物製造所等の申請・届出処理件数状況

平成30年4月1日～平成31年3月31日

申請別 製造所等別	設 置		変 更		水 張 検 査	水 圧 検 査	仮 使 用	仮 貯 蔵	小 計	譲 渡 引 渡	保安 監督者 選任	保安 監督者 解任	種 類 數 量 等 變 更	廃 止 届 出	小 計	合 計	
	許 可	完 成	許 可	完 成													
製 造 所			4	2				3		9	1	2	2			5	14
屋 内 貯 蔵 所	1	1	4	4				1		11	2	16	14	10	1	43	54
屋外タンク貯蔵所	2		2	2	89			1		96		28	24		2	54	150
屋内タンク貯蔵所						8				8					1	1	9
地下タンク貯蔵所	1		2	1			2			6	1				4	5	11
簡易タンク貯蔵所										0					0	0	
移動タンク貯蔵所	3	3	2	2						10	1				1	9	11
屋 外 貯 蔵 所										0	1	1	1		2	5	5
給 油 取 扱 所			40	30				35		105	1	14	14		4	33	138
一 般 取 扱 所	1		19	18				15		53	6	25	23	2	1	57	110
販 売 取 扱 所										0					0	0	
仮貯蔵・仮取扱									1	1						0	1
合 計	8	4	73	59	97	2	55	1	299	13	86	78	13	24	214	513	

少量危険物等施設現況

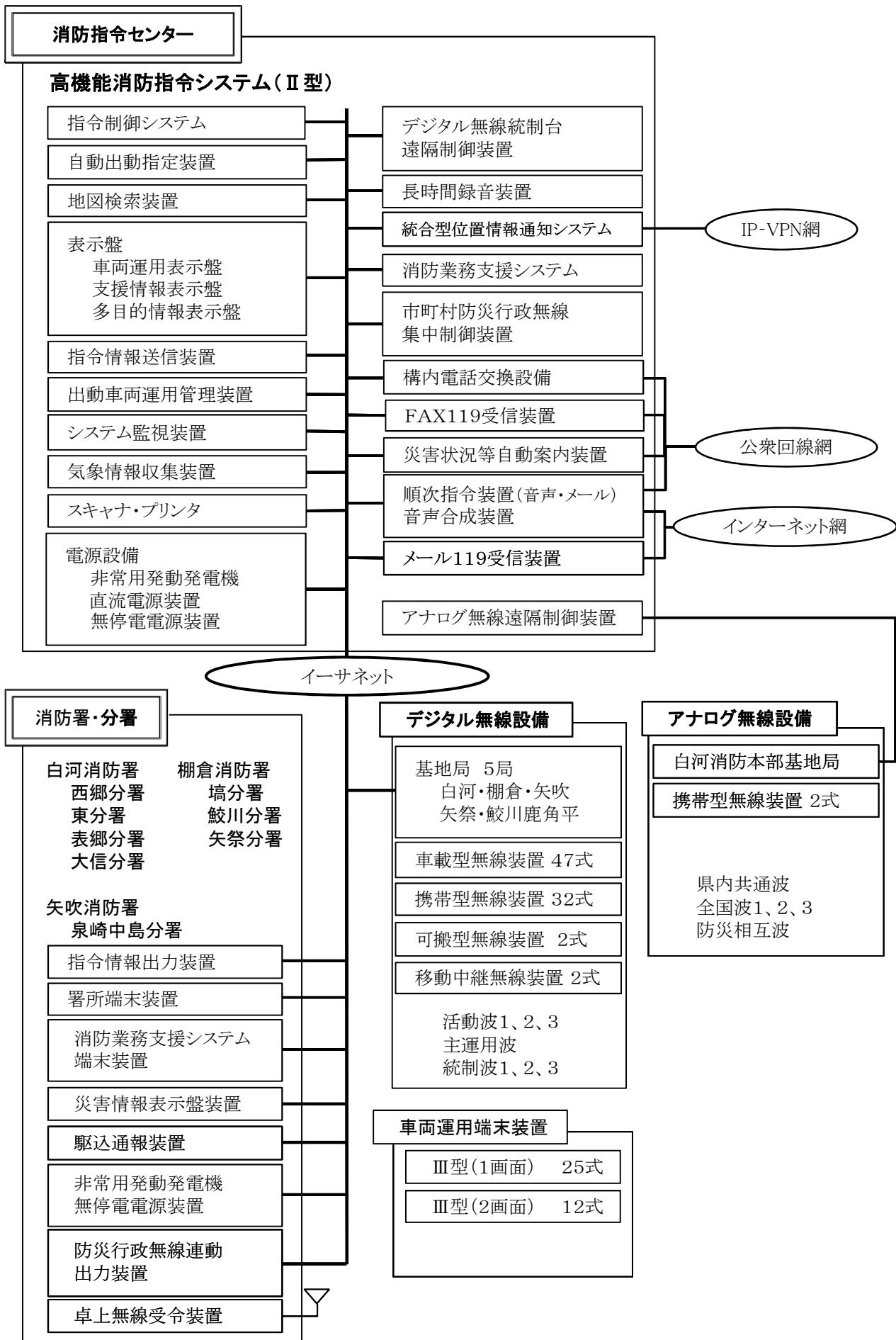
平成31年3月31日現在

区 別 署分署別	合 計	少 量 危 險 物	指 定 可 燃 物							届 出 を 要 す る 物 質						
			可燃 性固 体類	石炭・ 木炭 類	可燃 性液 体類	合成 樹脂 類	再生 資源 燃料	その 他	指定期 間内に 燃物に 類する 物品	庄 油 アセチ レン	無水 硫酸	液化 石油 ガス	生石灰	毒物	劇物	
白 河 消 防 署	934	469 44	1			46		21		10		384		1	2	
西郷分署	637	320 8				7	1	8	16	2		255		9	20	
東 分 署	86	47 7						2		2		35				
表郷分署	67	48 3				6			1	1		10			1	
大信分署	114	74 3	2		1	4		11		1		20			1	
棚 倉 消 防 署	210	103 10				7	1	2				97			1	
塙 分 署	134	88 15			1	6		22				17				
鮫川分署	49	40 4						3				6				
矢祭分署	128	85 11				1		4		1		32		1	4	
矢 吹 消 防 署	403	217 23	4		4	19		12				145	2			
泉崎中島分署	332	181 15				73						75	2		1	
合 計	3,096	1,672 143	7	0	6	169	2	85	17	17	0	1,076	4	11	30	

破線の下の欄は、ミニローリーの数（内数）を示す。

指 令

高機能消防指令センターシステム系統図



災害通報取扱状況

平成30年1月1日～12月31日

受信区分	災害別				合計
	火災	救急	救助	その他	
報知専用電話 (携帯電話除く)	13	1,672	11	17	1,713
119番通報 (携帯電話から)	44	1,900	36	27	2,007
道路公団電話	4	5	1	0	10
一般加入電話	10	354	6	61	431
掛け込み通報	1	101	0	3	105
自己覚知	0	1	0	1	2
IP電話	11	1,578	6	10	1,605
その他	4	57	0	40	101
合計	87	5,668	60	159	5,974

119番専用電話着信状況

平成30年1月1日～12月31日

受信種別	覚知電話別				合計
	報知専用電話	携帯電話	I P 電話	その他	
火災	13	36	11	0	60
救急	1,644	1,803	1,579	0	5,026
救助	11	34	6	0	51
他の災害	7	19	10	0	36
訓練通報	438	47	301	0	786
いたずら	4	3	5	0	12
誤報	34	35	18	0	87
その他	498	677	227	0	1,402
回線テスト	413	25	20	0	458
合計	3,062	2,679	2,177	0	7,918

災害通報取扱件状況比較 過去5年

※各年とも1月1日～12月31日

年 概要		26年	27年	28年	29年	30年
	全件数	6099件	5712件	5879件	5849件	5959件
内	1日あたり(件)	22.18	20.77	21.38	21.27	21.67
	内、携帯電話 119番通報	1545件	1595件	1727件	1895件	1998件
	携帯119 入電率	25.33%	27.92%	29.38%	32.40%	33.53%

119番専用電話着信件数比較 過去5年

※各年とも1月1日～12月31日

年 災害別		26年	27年	28年	29年	30年
	全件数	6893	7508	7564	7640	7921
内	火 灾	45	42	49	57	63
	救 急	4151	4542	4774	4872	5026
	救 助	61	61	46	58	51
	そ の 他 の 害	55	51	57	44	36
	訓 練 通 報	724	724	744	793	786
	い た ず ら	57	53	19	13	12
	誤 報	130	134	128	125	87
	そ の 他	1339	1546	1321	1265	1402
	回 線 テ ス ト	331	355	426	413	458

消防 団 關係

福島県消防協会白河支部関係

平成31年4月1日現在

支部名	支部長名	構成市町村名	定数	事務局
白河	邊見 友雄	白河市・西郷村・泉崎村・中島村・矢吹町	2,416	白河地方広域市町村圏消防本部内
東白川	木田 廣明	棚倉町・矢祭町・塙町・鮫川村	1,265	白河地方広域市町村圏棚倉消防署内

消防団の概要

平成31年4月1日現在

区分 市町村名	団長名	分 団 数	条例 定数	実員		平均 年齢	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ				
				総数(内女性)	内機能 別団員								
白河市	邊見 友雄	15	1,294	1,208	(1)	35.5	24	80					
西郷村	矢吹利夫	7	330	275	(7)	36.1	6	19	5				
泉崎村	小林成吉	6	241	238	(43)	38.2	8	6					
中島村	小室正光	2	201	200	(3)	33.5	4	7	3				
矢吹町	藤井源喜	3	350	325	(16)	33.8	10	17					
棚倉町	原孝一	6	355	330	(4)	32.6	6	26	2				
矢祭町	檜山利男	4	300	290		34.5	4	13	2				
塙町	木田廣明	5	380	364	(5)	36.5	7	25	9				
鮫川村	渡邊浩佳	3	230	228	(16)	37.4	3	19	2				
合 計		51	3,681	3,458		35.3	72	212	23				
				※内女性12名									
				※内機能別団員83名									

消防団員の年報酬額状況

(単位: 円)

平成31年4月1日現在

階級 市町村名	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機能別 消防団
白河市	198,000	130,000	91,000	64,000	45,000	34,000	24,000	
西郷村	200,000	132,000	90,000	64,000	—	34,000	25,000	
泉崎村	200,000	132,000	90,000	66,000	43,000	35,000	25,000	5,000
中島村	175,200	109,600	51,500	40,500	37,200	23,900	21,400	
矢吹町	192,000	131,000	90,100	63,200	49,400	33,300	24,000	
棚倉町	225,000	134,000	72,000	58,000	50,000	36,000	22,500	
矢祭町	226,000	127,000	71,200	52,300	52,300	32,200	23,200	
塙町	220,000	126,000	69,000	53,000	50,000	32,000	22,500	
鮫川村	204,000	119,000	70,000	52,000	50,000	34,000	22,500	
平均	204,467	126,733	86,850	57,000	47,113	32,711	23,344	5,000

消防団員の年齢状況

平成31年4月1日現在

年齢別 △ 市町村	20歳未満	20歳	23歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳以上	合計
白河市	8	42	53	162	312	304	187	76	35	17	7	5	1	1,209
西郷村	0	4	10	42	63	87	46	14	10	3	2	1		282
泉崎村	1	4	5	22	48	63	46	32	6	3	4	4		238
中島村	0	10	10	36	60	45	31	3	2	1	1	1		200
矢吹町	3	9	19	58	94	84	34	17	3	3	1			325
棚倉町	1	10	16	71	118	87	23	5	1	2				334
矢祭町	2	9	11	44	64	98	46	11	3	2				290
塙町	1	12	11	47	81	88	71	30	19	2	1	1		364
鮫川村	1	7	14	22	43	49	46	26	16	4				228
合計	17	107	149	504	883	905	530	214	95	37	16	12	1	3,470

消防団員の勤続年数状況

平成31年4月1日現在

勤続年数別 △ 市町村	5年未満	5年	10年	15年	20年	25年	30年	35年	40年	45年	50年以上		合計
白河市	312	313	256	205	78	27	9	4	4	1			1,209
西郷村	81	90	68	23	6	13		1					282
泉崎村	35	84	41	49	26	1		2					238
中島村	61	47	41	36	10	2		2		1			200
矢吹町	106	87	78	31	13	6	4						325
棚倉町	116	132	55	22	5	2	1	1					334
矢祭町	44	73	69	64	32	6	1	1					290
塙町	66	68	96	77	41	8	6	1		1			364
鮫川村	49	33	57	35	41	8	5						228
合計	870	927	761	542	252	73	26	12	4	3	0		3,470

**白河地方広域市町村圏消防本部
消防年報(平成30年版)
令和元年刊行**

編集・発行 白河地方広域市町村圏消防本部総務課

**〒961-0975
福島県白河市立石山15番地1
電話 (0248)-22-2157
FAX (0248)-23-3999**